

長岡市高齡者等生活実態調査報告(概要)

集計・分析

長岡大学 米山 宗久

1.調査目的

- 高齢者等の生活実態や介護サービス等に関する市民意識等を把握し、平成27年度から平成29年度までの介護保険サービス量の算出や高齢者保健福祉施策の方向性を決める基礎資料とする。

2.調査設計と回収結果

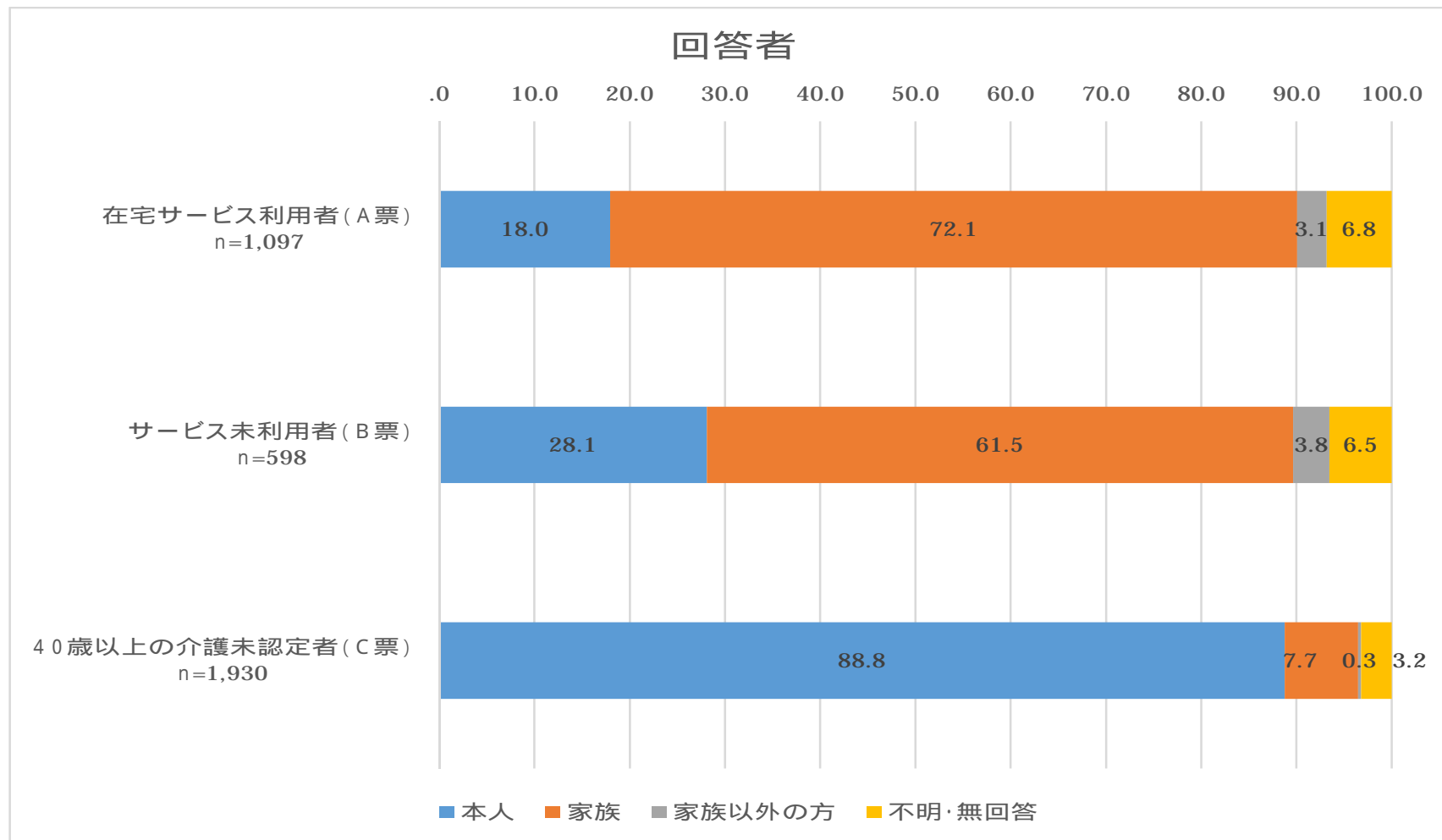
調査区分	介護保険サービス利用者調査	介護保険サービス未利用者調査	介護保険要介護（要支援）未認定者調査
調査票名称（略称）	調査票A（A票）	調査票B（B票）	調査票C（C票）
調査対象	在宅の介護保険サービス利用者	在宅の介護保険サービス未利用者	40歳以上の介護保険未認定者
調査方法	対象者に郵送し、同封の返信用封筒により回収する。		
対象者数	1,870	1,100	3,740
有効回収数	1,097	598	1,930
有効回収率	58.7%	54.4%	51.6%
調査基準日	平成25年6月1日		
調査期間	平成25年7月22日～8月16日		

3.調査項目

- 高齡者の生活実態と意識
- 主として、相談相手、介護保険サービス、住まいと自宅生活、医療、介護保険外サービス、権利擁護、介護保険制度・高齡者保健福祉施策、介護負担

項 目		調査票A	調査票B	調査票C
1	基本属性(年齢、性別、要介護度、日常生活圏域等)			
2	相談相手について			
3	介護保険サービスについて			
	介護保険制度の理解度について			
	健康状態について			
	ケアプランについて			
	介護保険サービスの利用状況について			
	介護保険サービスの利用意向について			
	主に利用する事業所の所在地について			
4	住まいと自宅生活の継続について			
	住まいについて			
	在宅介護に必要なサービスについて			
	施設への入所(入居)について			
5	医療について			
	健診について			
	診療について			
6	介護保険外サービスについて			
	長岡市実施のサービスについて			
	社協実施のサービスについて			
7	権利擁護について			
	成年後見制度の認知度について			
	成年後見制度の利用意向について			
8	介護保険制度・高齢者保健福祉施策について			
	サービス水準と介護保険料について			
	介護保険制度・高齢者保健福祉施策について			
9	介護負担について(主な介護者が対象)			
	介護者の基本属性(年齢・居住・介護期間等)			
	在宅介護における困難・負担について			

4.回答者の属性(1)



【在宅サービス利用者】は、「家族」が72.1%、【サービス未利用者】は「家族」が61.5%、【40歳以上の介護未認定者】は、「本人」が88.8%。

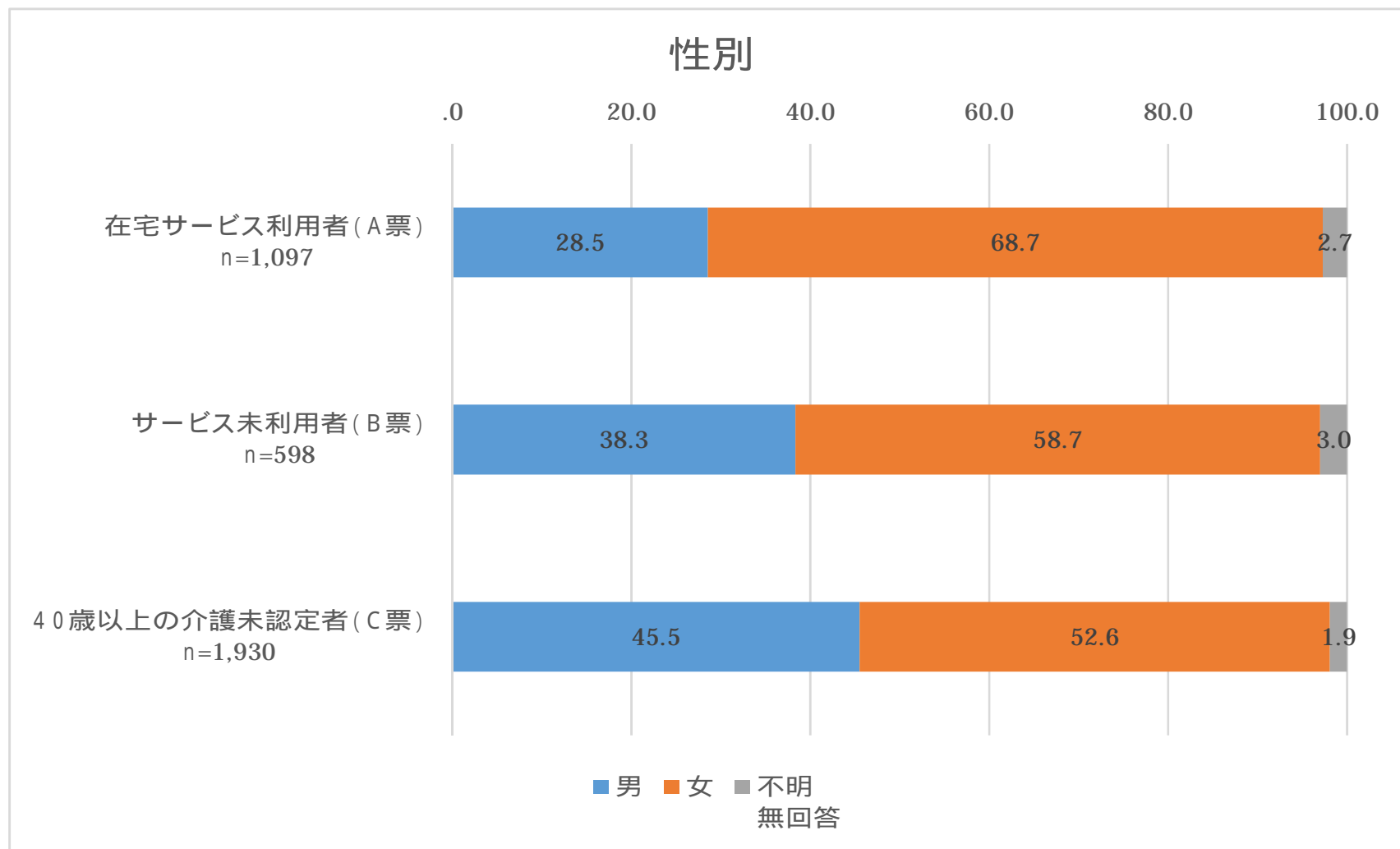
4.回答者の属性(2)

年齢

	在宅サービス利用者 (A票) n=1,097		サービス未利用者 (B票) n=598		40歳以上の介護未認定者 (C票) n=1,930	
40代	2	0.2	2	0.3	217	11.2
50代	14	1.3	12	2.0	342	17.7
60～64歳	18	1.6	14	2.3	256	13.3
65～69歳	32	2.9	27	4.5	297	15.4
70～74歳	73	6.7	51	8.5	269	13.9
75～79歳	117	10.7	80	13.4	236	12.2
80～84歳	237	21.6	143	23.9	170	8.8
85～89歳	289	26.3	150	25.1	91	4.7
90歳以上	273	24.9	89	14.9	18	0.9
不明・無回答	42	3.8	30	5.0	34	1.8
全体(n)	1,097	100.0	598	100.0	1,930	100.0

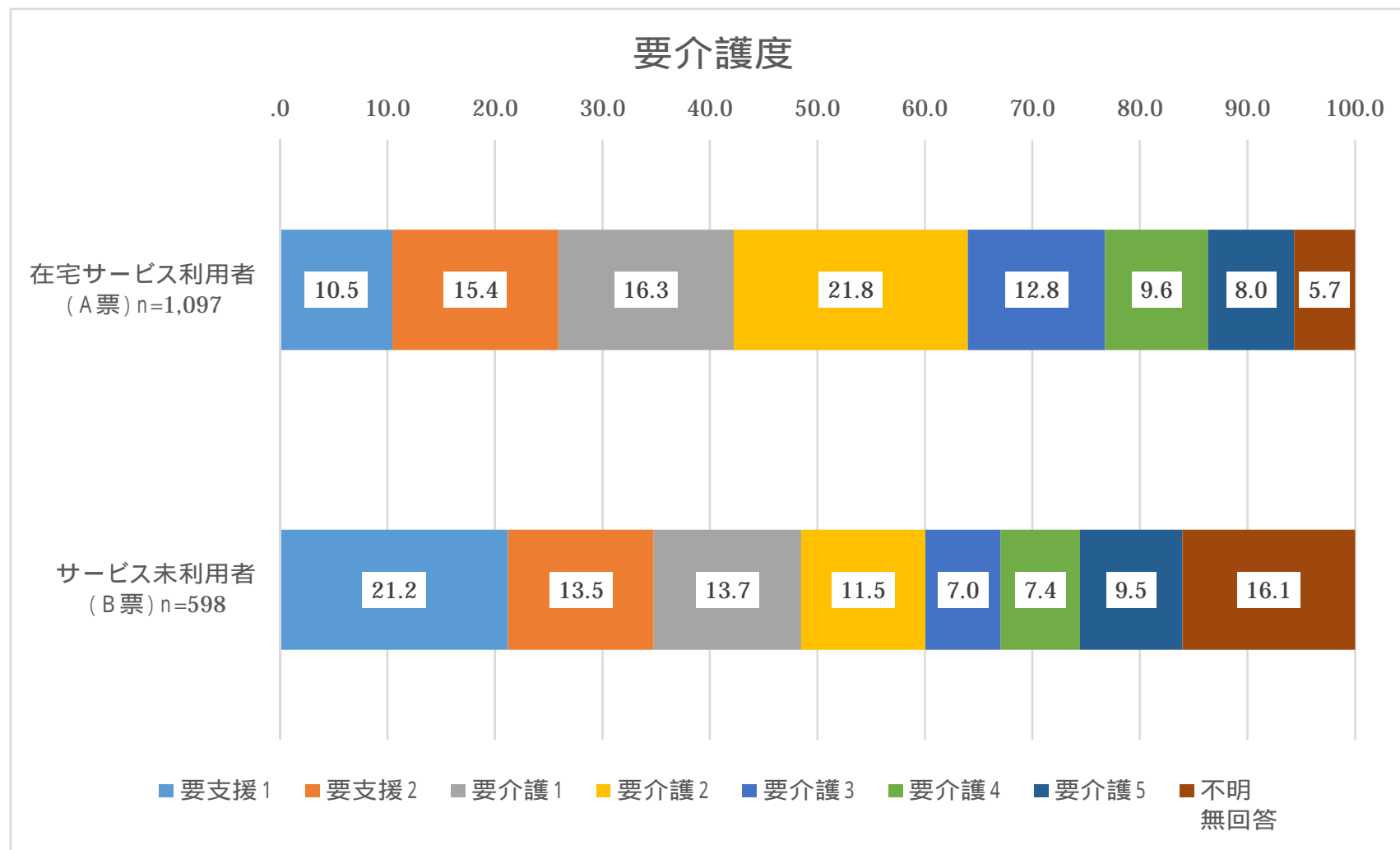
【在宅サービス利用者】は、「85～89歳」が26.3%、【サービス未利用者】は「85～89歳」が25.1%、【40歳以上の介護未認定者】は、「50代」が17.7%。

4.回答者の属性(3)



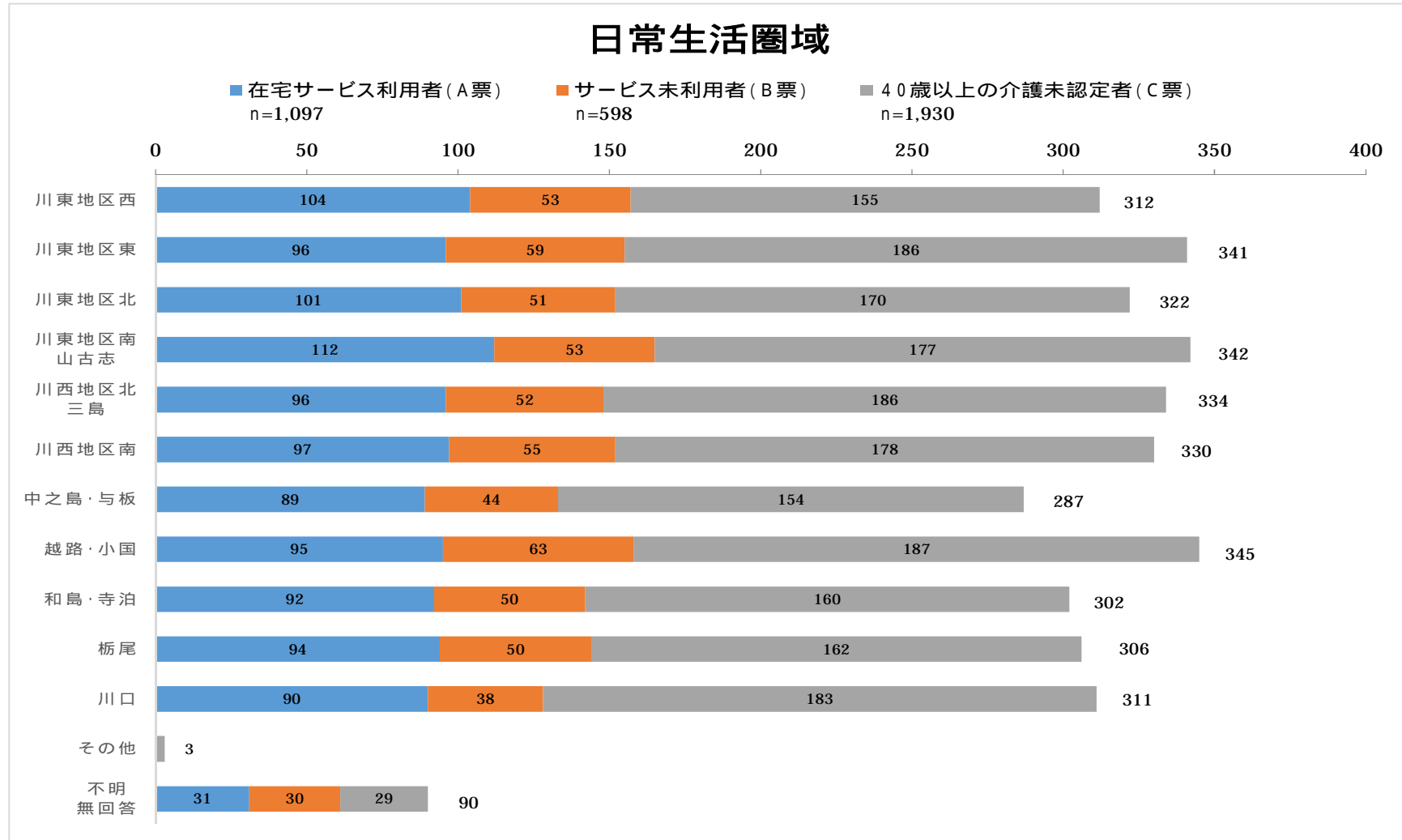
【在宅サービス利用者】は、「女性」が68.7%、【サービス未利用者】は「女性」が58.7%、【40歳以上の介護未認定者】は、「女性」が52.6%。

4.回答者の属性(4) A票・B票のみ



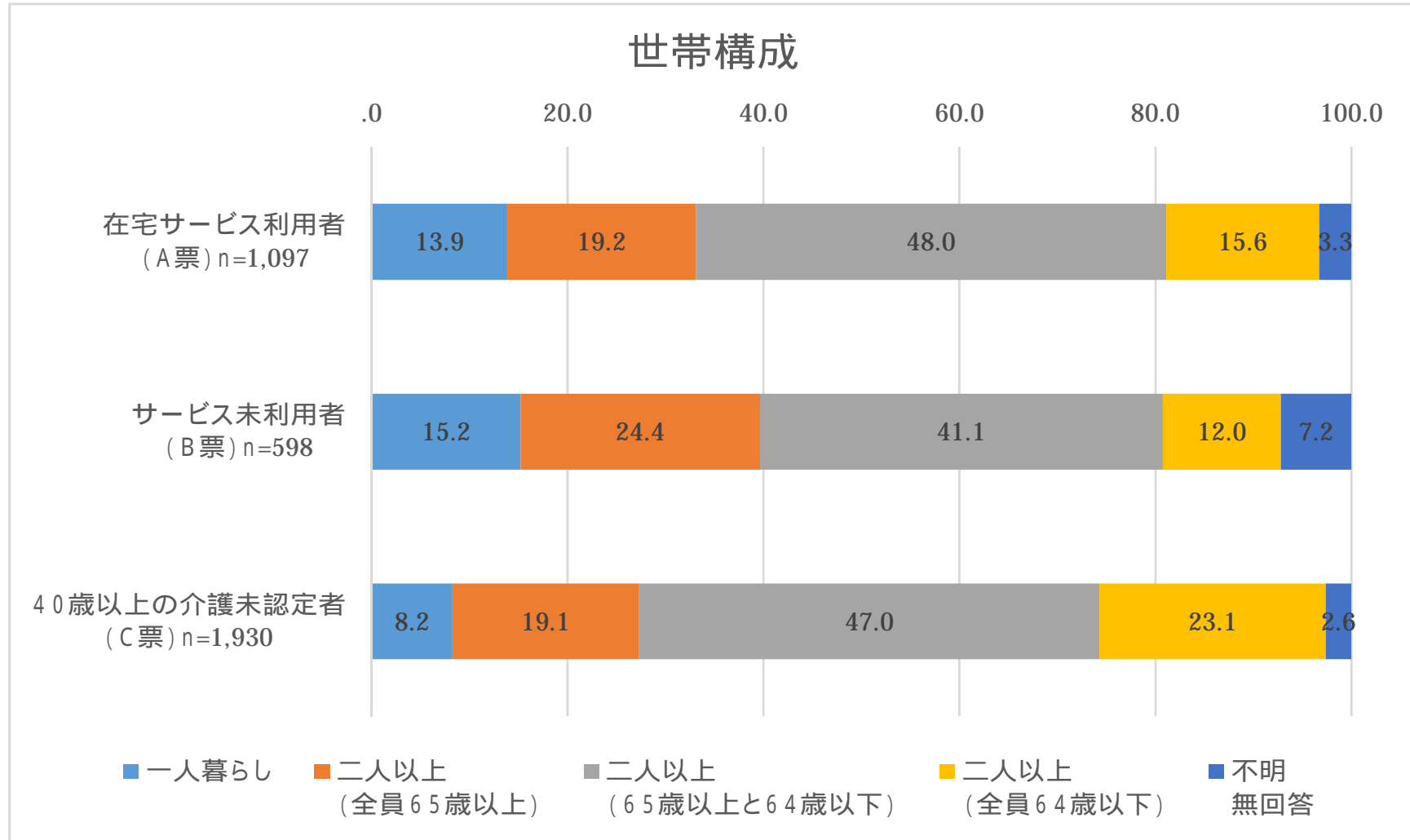
【在宅サービス利用者】は、「要介護2」が21.8%、次に「要介護1」が16.3%。
 【サービス未利用者】は、「要支援1」が21.2%、次に「要介護1」が13.7%。

4.回答者の属性(5)



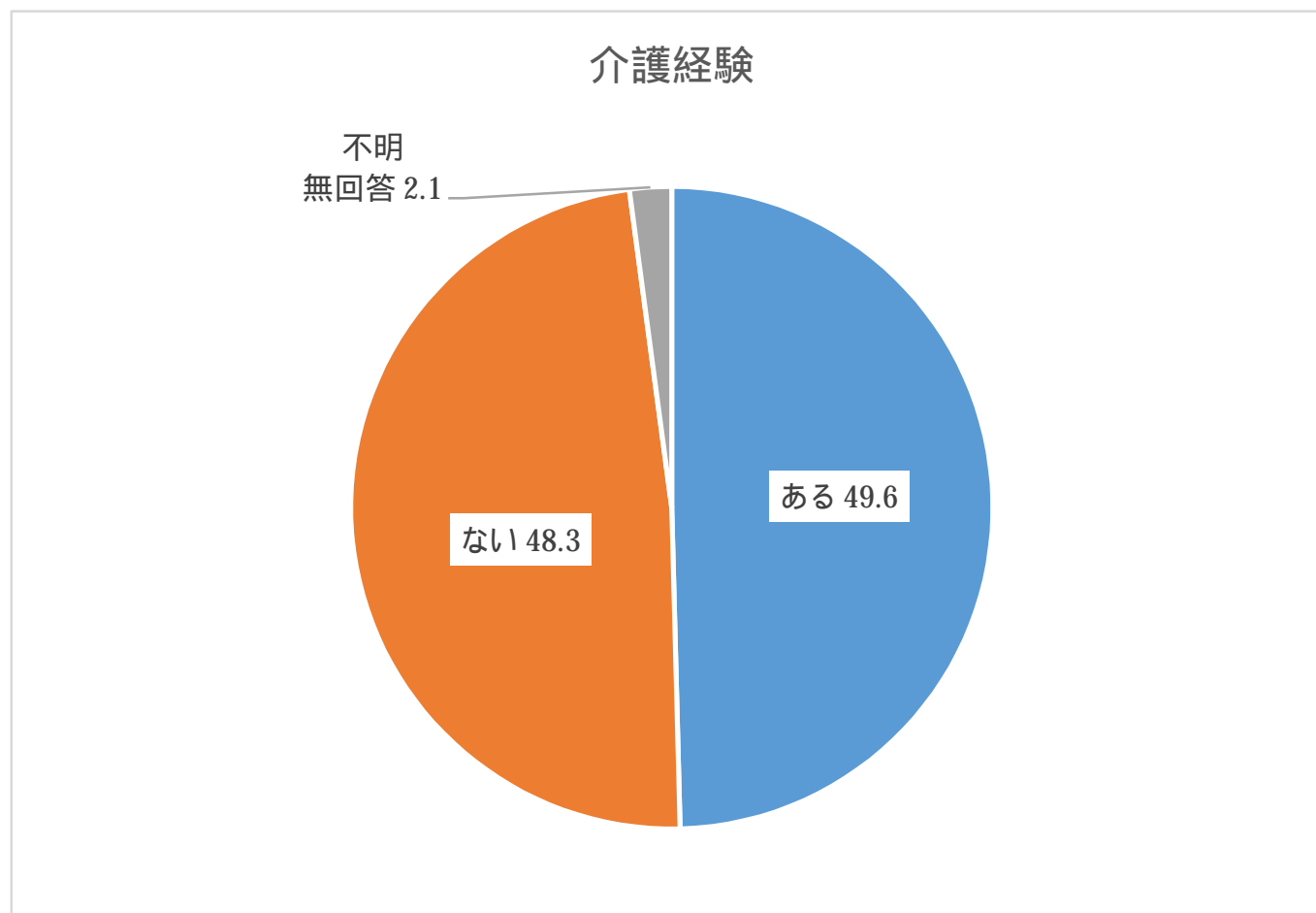
「越路・小国」が345人、「川東地区南・山古志」が342人、「川東地区東」が341人と多く、「中之島・与板」が287人と少ない。

4.回答者の属性(6)



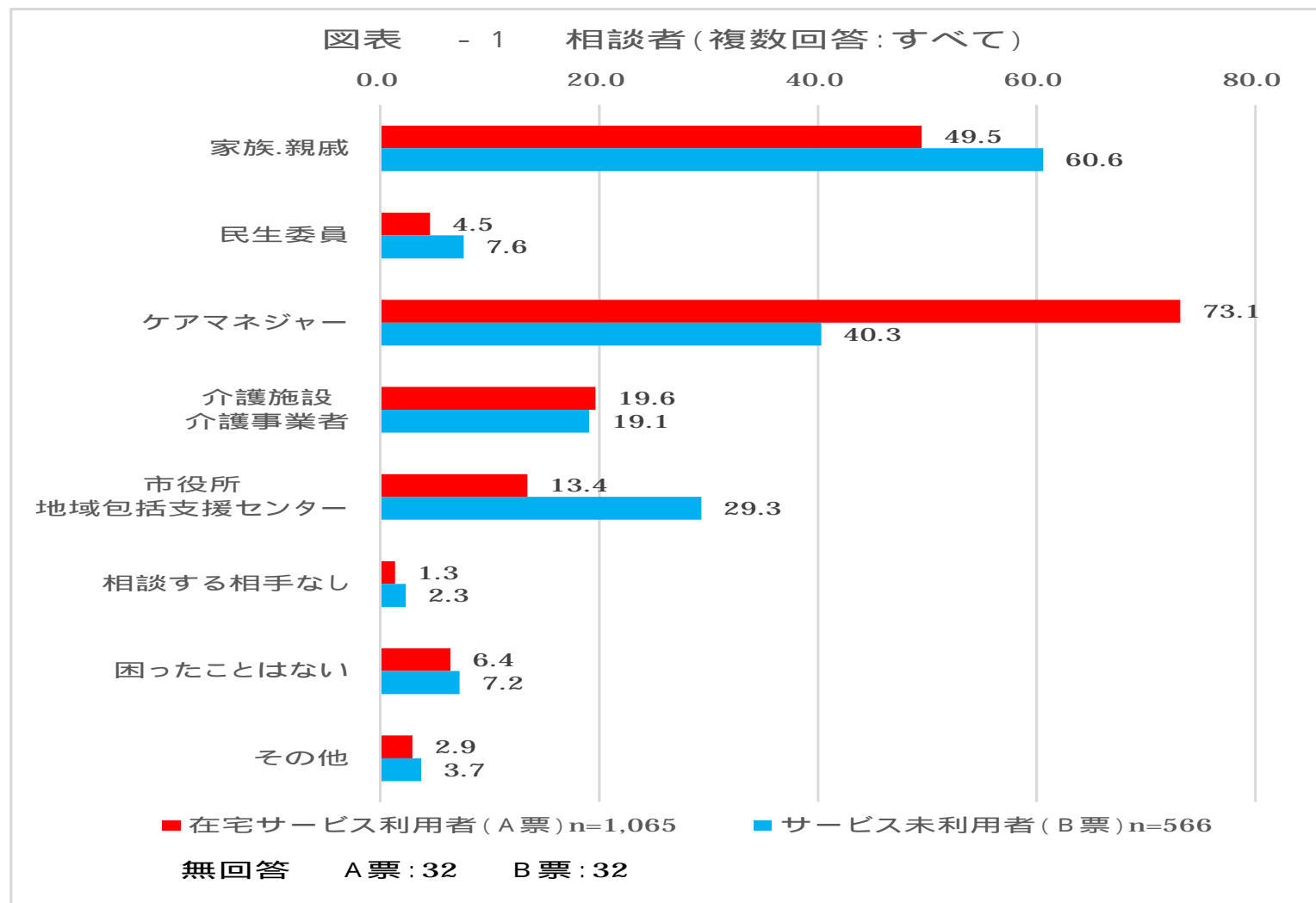
いずれも、「二人以上(65歳以上と64歳以下)」の割合が高く、中でも、【在宅サービス利用者】が最も高い。「一人暮らし」と「二人以上(全員65歳以上)」では、【サービス未利用者】が高く、「二人以上(65歳以上と64歳以下)」では「二人以上(全員64歳以下)」では、【40歳以上の介護未認定者】が高い。

4.回答者の属性(7) C票のみ



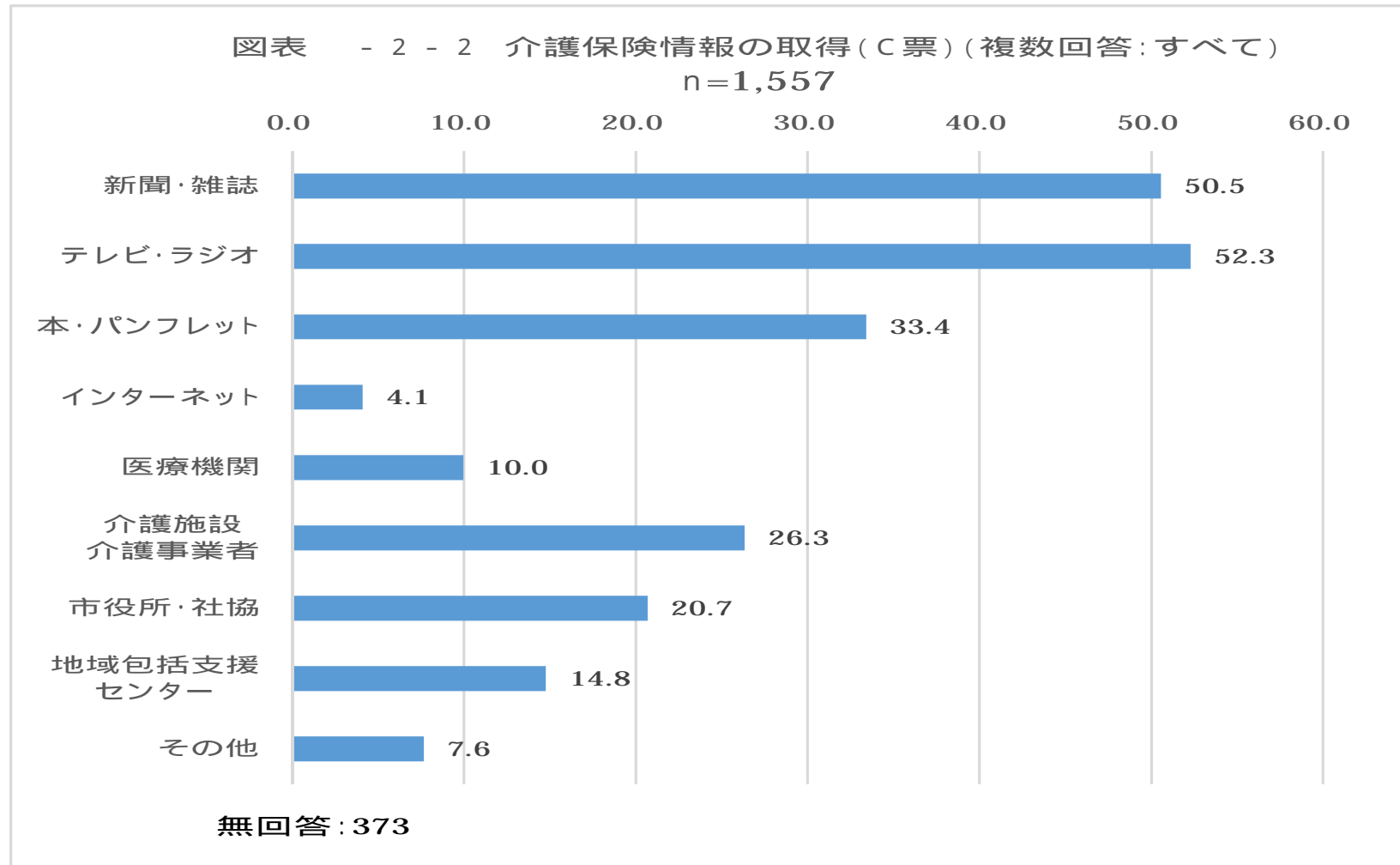
介護経験は、概ね同程度。

5.調査結果(1) 相談(A票・B票)



「家族・親族」「ケアマネジャー」「介護施設や介護事業者」が高い。しかし「民生委員」に相談する人は低い。

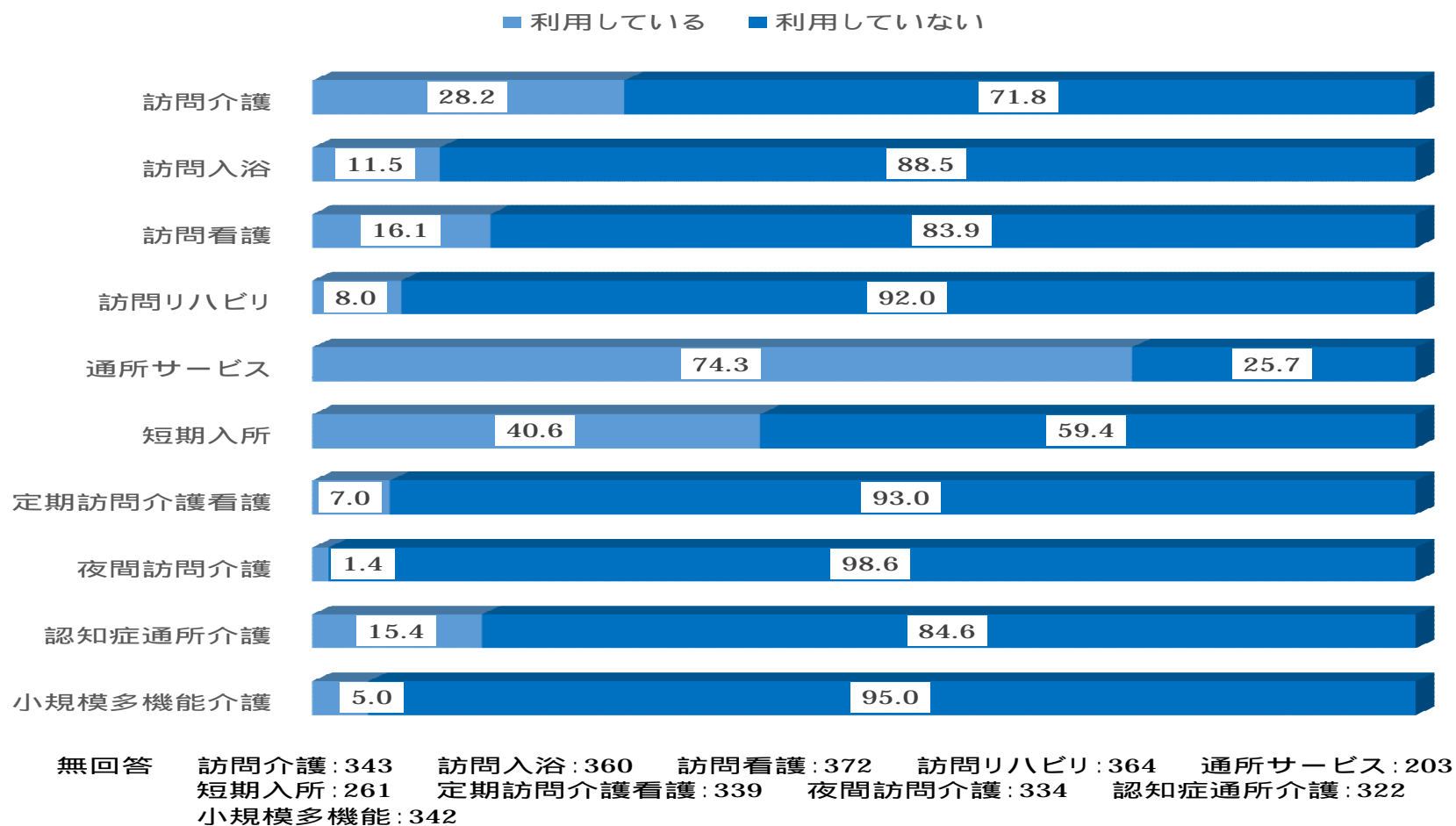
5.調査結果(2-1) 介護保険サービス(C票)



「テレビ・ラジオ」が52.3%と最も高く、次に「新聞・雑誌」が50.5%、「本・パンフレット」が33.4%。

5.調査結果(2-2) 介護保険サービス(A票)

図表 - 2 - 7 介護サービス利用(A票) n = 1,097



「通所サービス」が74.3%と最も高く、次に「短期入所」が40.6%、「訪問介護」が28.2%。

5.調査結果(2-3) 介護保険サービス(A票)

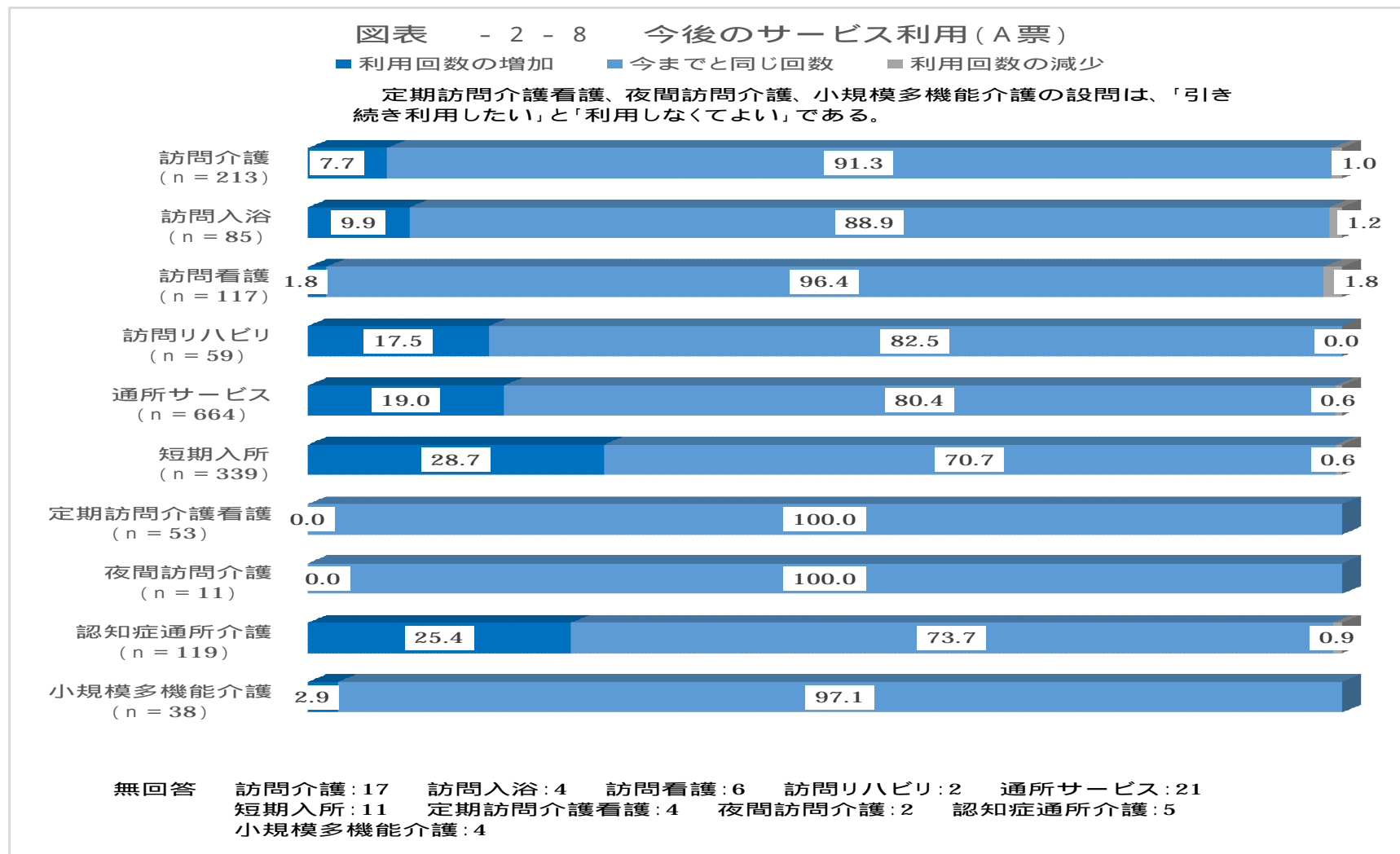
図表 - A - 2 - 3 要介護度 と 介護サービスの利用 のクロス表

	問4訪問介護の利用		問4訪問入浴の利用		問4訪問看護の利用		問4訪問リハビリの利用		問4通所サービスの利用		
	利用している	利用していない	利用している	利用していない	利用している	利用していない	利用している	利用していない	利用している	利用していない	
要介護度 要支援1	度数	20	46	7	60	10	50	0	63	53	31
	和の%	30.3%	69.7%	10.4%	89.6%	16.7%	83.3%	0.0%	100.0%	63.1%	36.9%
要支援2	度数	33	81	8	101	10	97	7	103	78	57
	和の%	28.9%	71.1%	7.3%	92.7%	9.3%	90.7%	6.4%	93.6%	57.8%	42.2%
要介護1	度数	25	102	8	114	10	112	6	114	124	27
	和の%	19.7%	80.3%	6.6%	93.4%	8.2%	91.8%	5.0%	95.0%	82.1%	17.9%
要介護2	度数	47	130	15	153	21	144	15	154	172	40
	和の%	26.6%	73.4%	8.9%	91.1%	12.7%	87.3%	8.9%	91.1%	81.1%	18.9%
要介護3	度数	27	72	13	88	17	81	7	91	102	20
	和の%	27.3%	72.7%	12.9%	87.1%	17.3%	82.7%	7.1%	92.9%	83.6%	16.4%
要介護4	度数	20	53	7	66	14	62	10	68	69	18
	和の%	27.4%	72.6%	9.6%	90.4%	18.4%	81.6%	12.8%	87.2%	79.3%	20.7%
要介護5	度数	31	44	22	54	30	46	12	63	48	26
	和の%	41.3%	58.7%	28.9%	71.1%	39.5%	60.5%	16.0%	84.0%	64.9%	35.1%
合計	度数	203	528	80	636	112	592	57	656	646	219
	和の%	27.8%	72.2%	11.2%	88.8%	15.9%	84.1%	8.0%	92.0%	74.7%	25.3%

	問4 短期入所の利用		問4 定期訪問介護看護の利用		問4 夜間訪問介護の利用		問4 認知症通所介護の利用		問4 小規模多機能介護の利用		
	利用している	利用していない	利用している	利用していない	利用している	利用していない	利用している	利用していない	利用している	利用していない	
要介護度 要支援1	度数	9	63	7	56	0	64	3	62	2	62
	和の%	12.5%	87.5%	11.1%	88.9%	0.0%	100.0%	4.6%	95.4%	3.1%	96.9%
要支援2	度数	18	102	9	107	2	114	5	112	3	111
	和の%	15.0%	85.0%	7.8%	92.2%	1.7%	98.3%	4.3%	95.7%	2.6%	97.4%
要介護1	度数	44	93	5	121	1	129	19	111	7	124
	和の%	32.1%	67.9%	4.0%	96.0%	0.8%	99.2%	14.6%	85.4%	5.3%	94.7%
要介護2	度数	84	112	7	166	4	171	28	149	6	167
	和の%	42.9%	57.1%	4.0%	96.0%	2.3%	97.7%	15.8%	84.2%	3.5%	96.5%
要介護3	度数	58	48	7	94	1	94	25	74	3	89
	和の%	54.7%	45.3%	6.9%	93.1%	1.1%	98.9%	25.3%	74.7%	3.3%	96.7%
要介護4	度数	61	25	2	74	0	76	17	61	3	72
	和の%	70.9%	29.1%	2.6%	97.4%	0.0%	100.0%	21.8%	78.2%	4.0%	96.0%
要介護5	度数	48	32	10	61	2	71	16	60	8	64
	和の%	60.0%	40.0%	14.1%	85.9%	2.7%	97.3%	21.1%	78.9%	11.1%	88.9%
合計	度数	322	475	47	679	10	719	113	629	32	689
	和の%	40.4%	59.6%	6.5%	93.5%	1.4%	98.6%	15.2%	84.8%	4.4%	95.6%

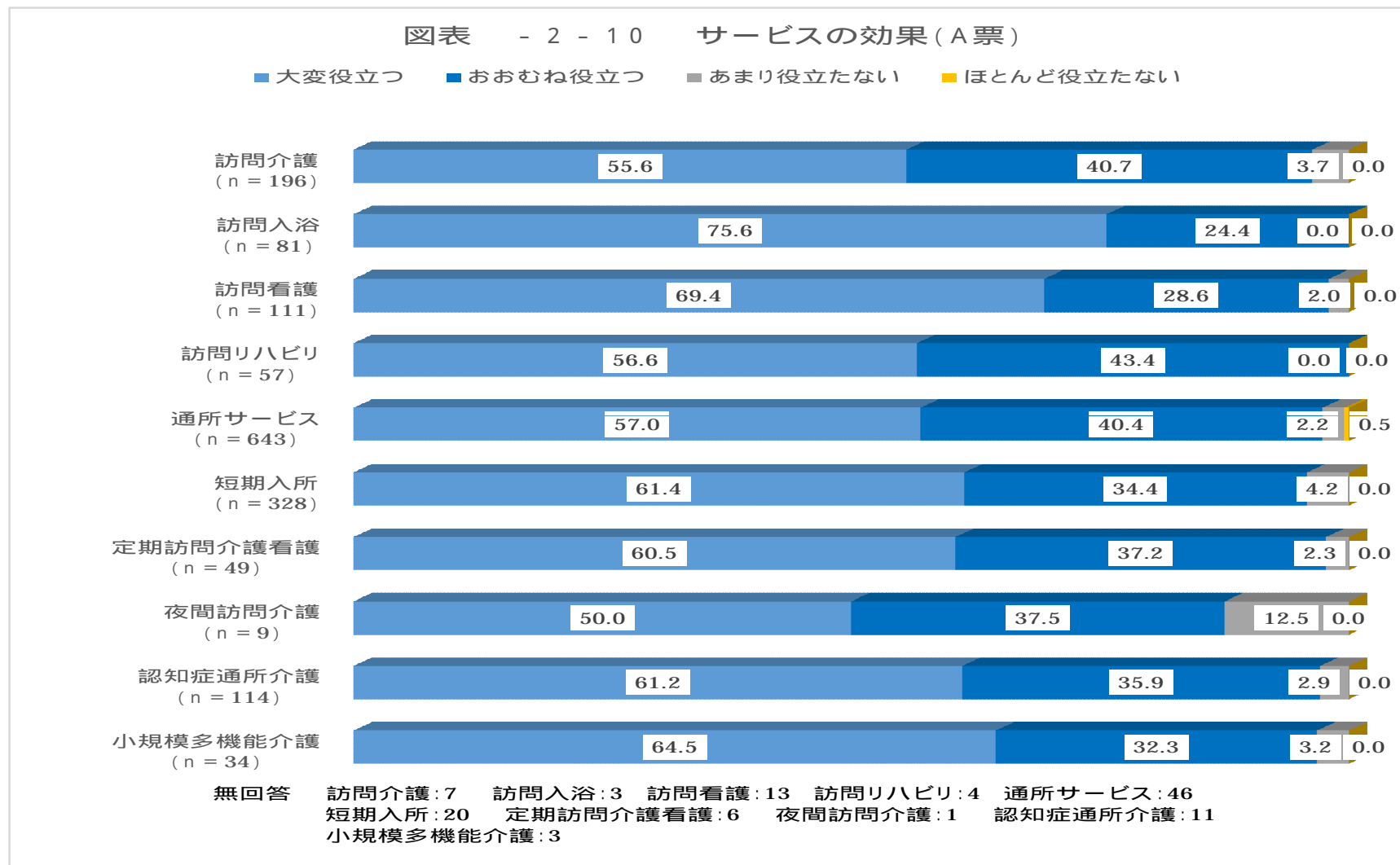
総じて「利用している」の割合が高いのは、「要介護5」であり、「利用していない」の割合が高いのは、「要介護1」である。
また、「訪問介護」「訪問看護」「訪問リハビリ」「短期入所」は、総じて要介護度が高くなると「利用している」割合も高くなる。

5.調査結果(2-4) 介護保険サービス(A票)



「利用回数の増加」は、「短期入所」が28.7%と最も高く、次に「認知症通所介護」が25.4%、「通所サービス」が19.0%、「訪問リハ」が17.5%。

5.調査結果(2-5) 介護保険サービス(A票)



「大変役立つ」と回答した者では、「訪問入浴」が75.6%と最も高く、次に「訪問看護」が69.4%、「小規模居宅介護」が64.5%。

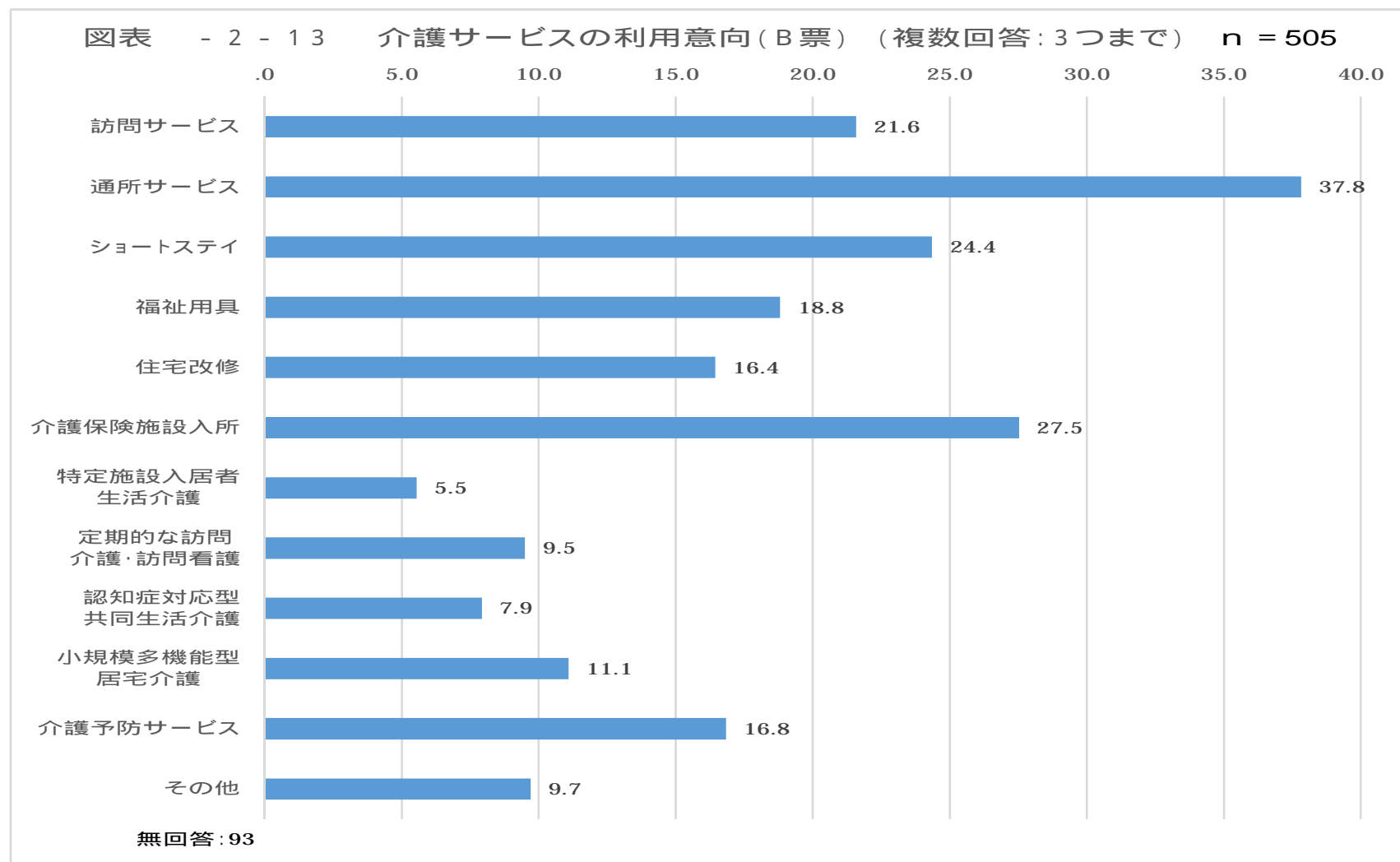
5.調査結果(2-6) 介護保険サービス(B票)

図表 - B - 2 - 3 世帯構成 と 介護保険を使用しない理由 のクロス表

	問3介護保険を使用しない理由													合計	
	サービスを利用する程でない	介護が必要ではなくなった	病院入院中	家族に介護してほしい	他人の世話になりたくない	手続き・サービス内容がわからない	自分の望んでいるサービスと合わない	サービスに空きがない	利用料が高い	住宅改修・福祉用具購入のため認定を受けた	6月以降サービス利用を始めた	介護保険にないサービスを利用している	その他		
世帯構成 一人暮らし	度数	25	0	21	4	5	7	2	1	4	0	7	2	6	84
	和の%	29.8%	0.0%	25.0%	4.8%	6.0%	8.3%	2.4%	1.2%	4.8%	0.0%	8.3%	2.4%	7.1%	100.0%
二人以上(全員65歳以上)	度数	45	3	20	23	5	4	1	2	0	1	8	2	6	120
	和の%	37.5%	2.5%	16.7%	19.2%	4.2%	3.3%	.8%	1.7%	0.0%	0.8%	6.7%	1.7%	5.0%	100.0%
二人以上(65歳以上と64歳以下)	度数	50	3	57	38	7	7	6	1	4	5	27	2	22	229
	和の%	21.8%	1.3%	24.9%	16.6%	3.1%	3.1%	2.6%	0.4%	1.7%	2.2%	11.8%	0.9%	9.6%	100.0%
二人以上(全員64歳以下)	度数	21	0	18	9	1	1	1	1	0	0	5	0	7	64
	和の%	32.8%	0.0%	28.1%	14.1%	1.6%	1.6%	1.6%	1.6%	0.0%	0.0%	7.8%	0.0%	10.9%	100.0%
合計	度数	141	6	116	74	18	19	10	5	8	6	47	6	41	497
	和の%	28.4%	1.2%	23.3%	14.9%	3.6%	3.8%	2.0%	1.0%	1.6%	1.2%	9.5%	1.2%	8.2%	100.0%

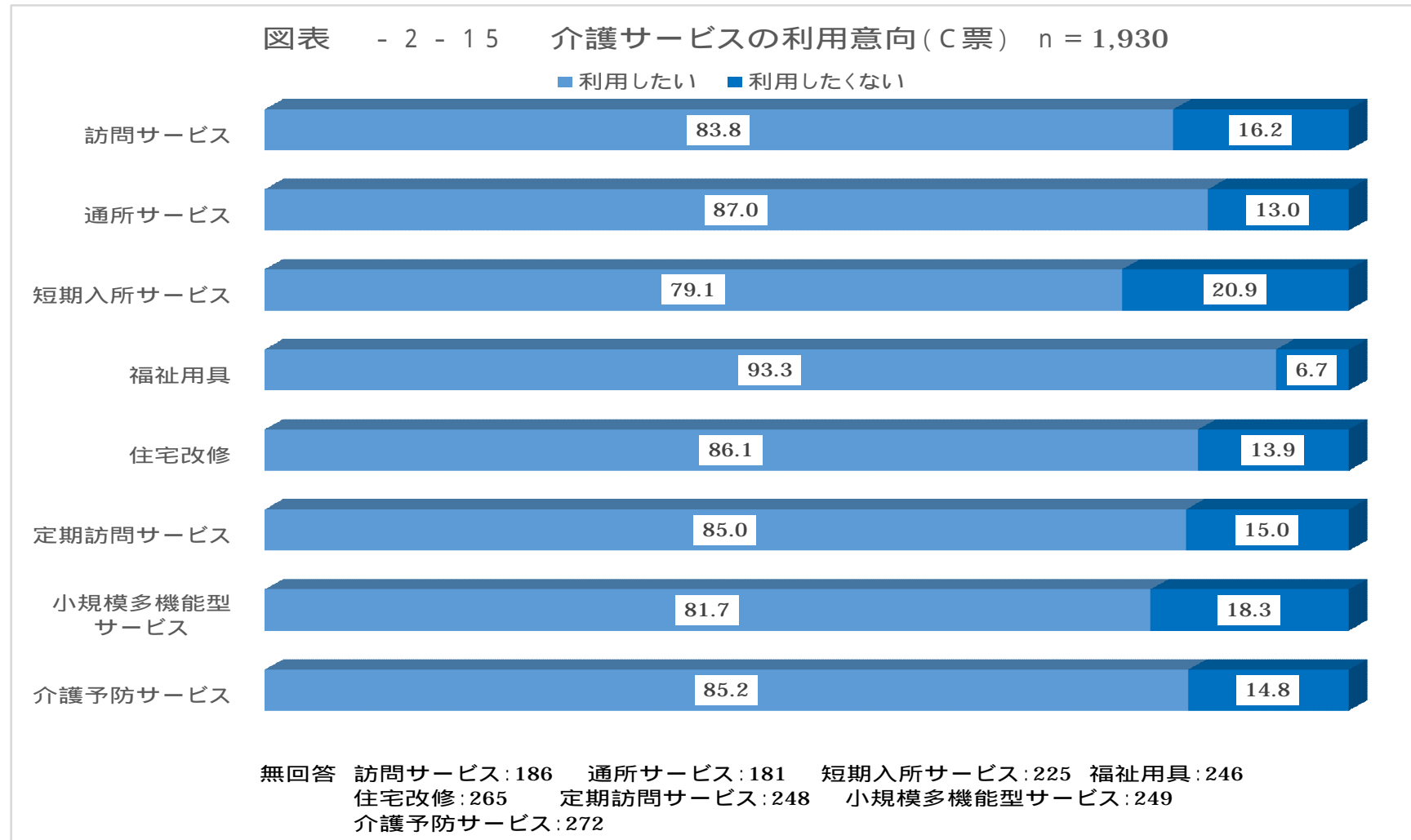
「一人暮らし」では、他の世帯構成に比べ、「他人の世話になりたくない」「手続き・サービス内容がわからない」が高く、「二人以上(全員65歳以上)」では、「サービスを利用する程度でない」「家族に介護してほしい」が高い。

5.調査結果(2-7) 介護保険サービス(B票)



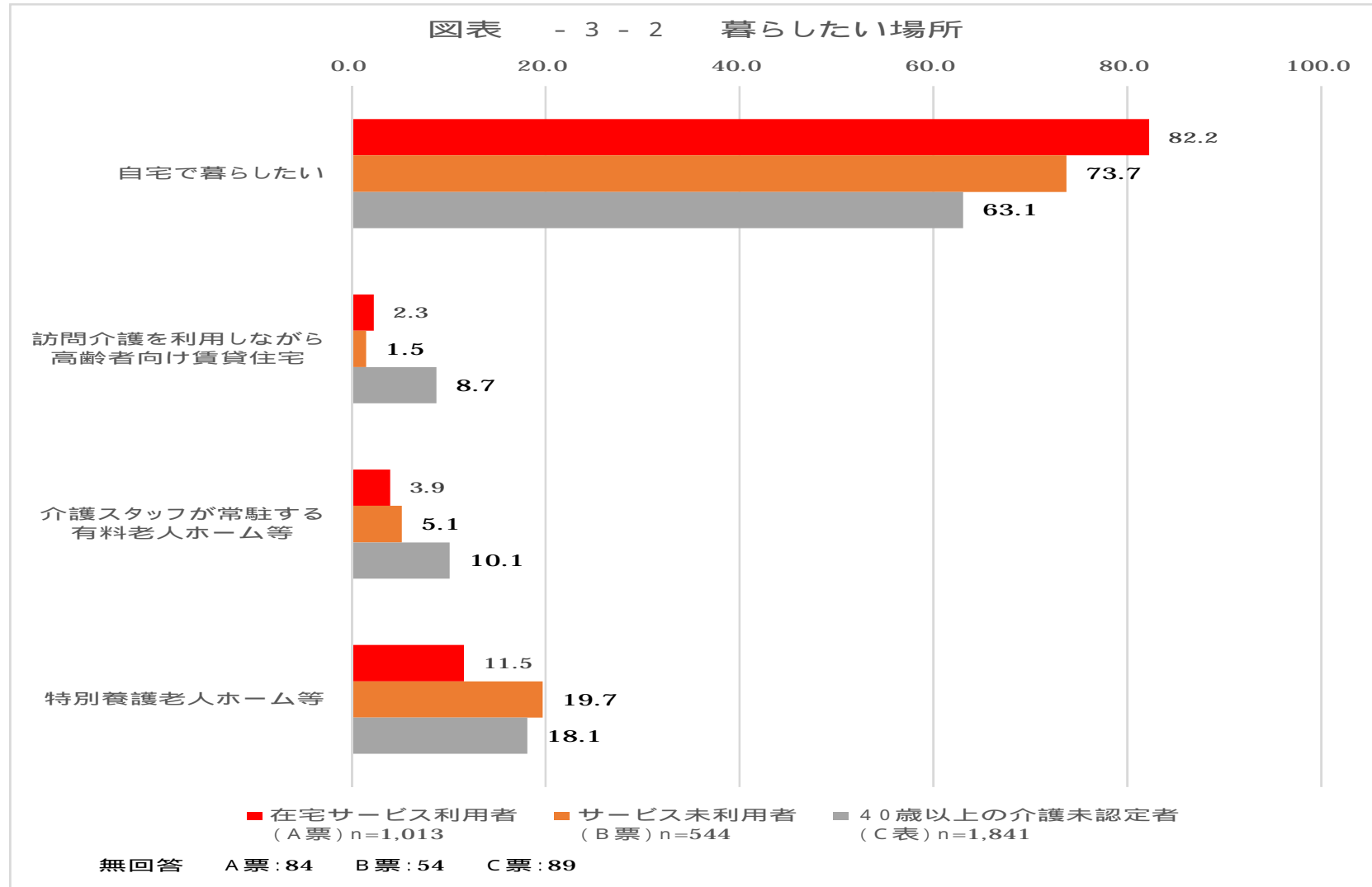
「通所サービス」が37.8%と最も高く、次に「介護保険施設入所」が27.5%、「ショートステイ」が24.4%。

5.調査結果(2-8) 介護保険サービス(C票)



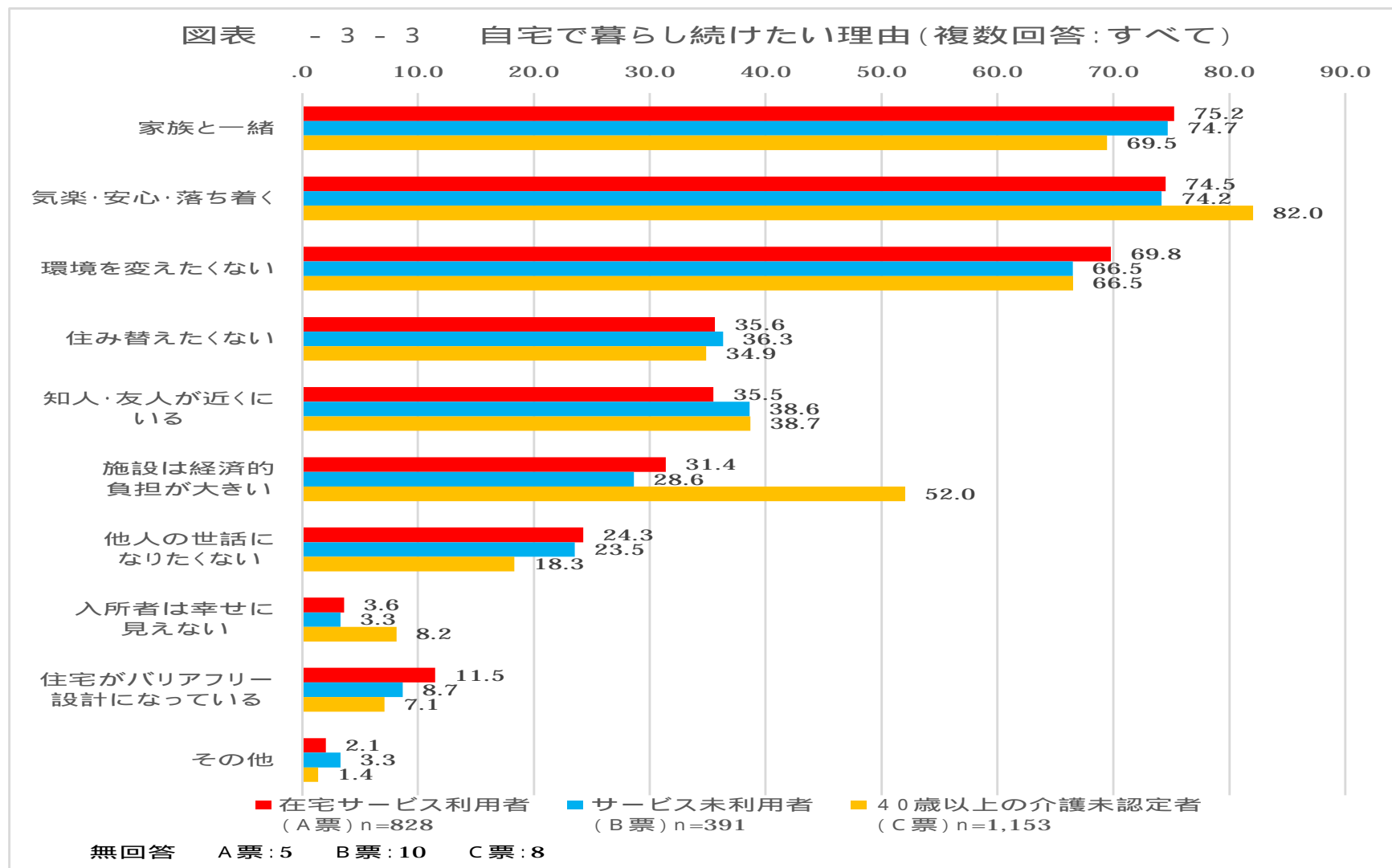
「福祉用具」が93.3%と最も高く、次に「通所サービス」が87.0%、「住宅改修」が86.1%。

5.調査結果(3-1) 住まいと在宅生活



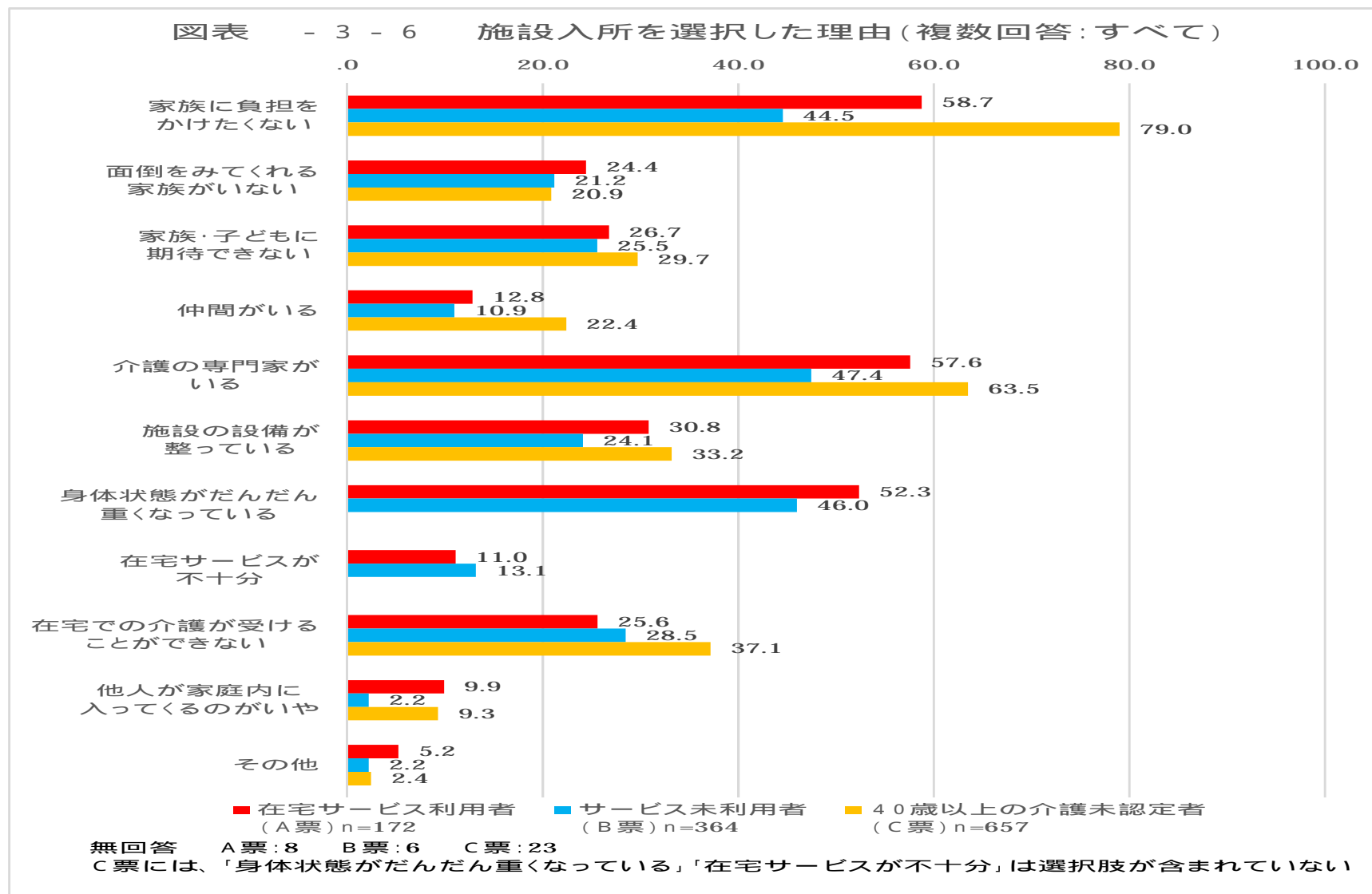
「自宅暮らしたい」が60～80%を占めている。次に「特別養護老人ホーム等」が高い。

5.調査結果(3-2) 住まいと在宅生活



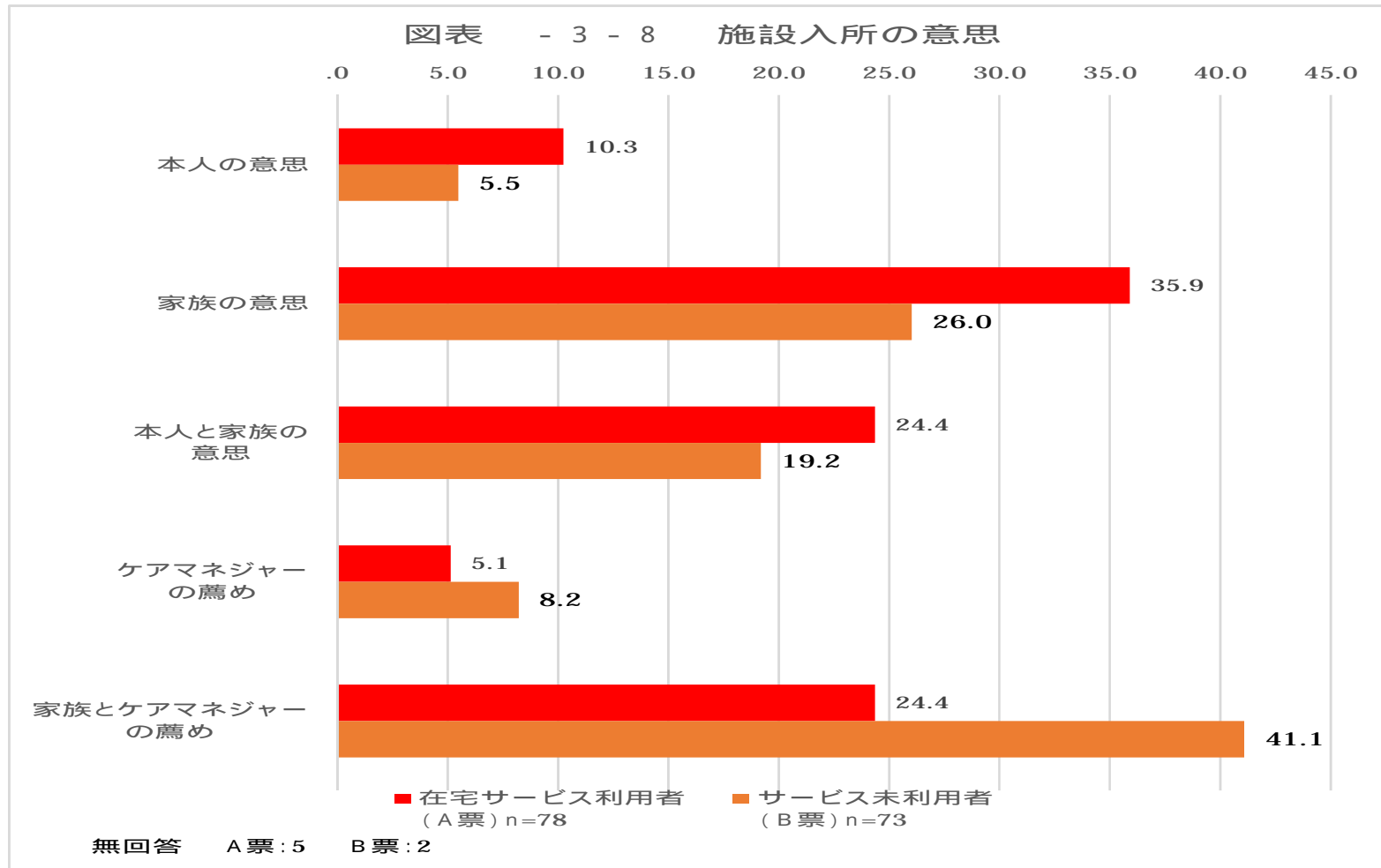
「家族と一緒に」「気楽・安心・落ち着く」「環境を変えたくない」が高い傾向。

5.調査結果(3-3) 住まいと在宅生活



自宅以外で暮らすことを希望した理由:「家族に負担をかけたくない」「介護の専門家がいる」「身体状態がだんだん重くなっている」「施設の設備が整っている」が高い。 25

5.調査結果(3-4) 住まいと在宅生活(A票・B票)



「家族の意思」「本人と家族の意思」「家族とケアマネジャーの薦め」が高い。一方、「本人の意思」は低い。

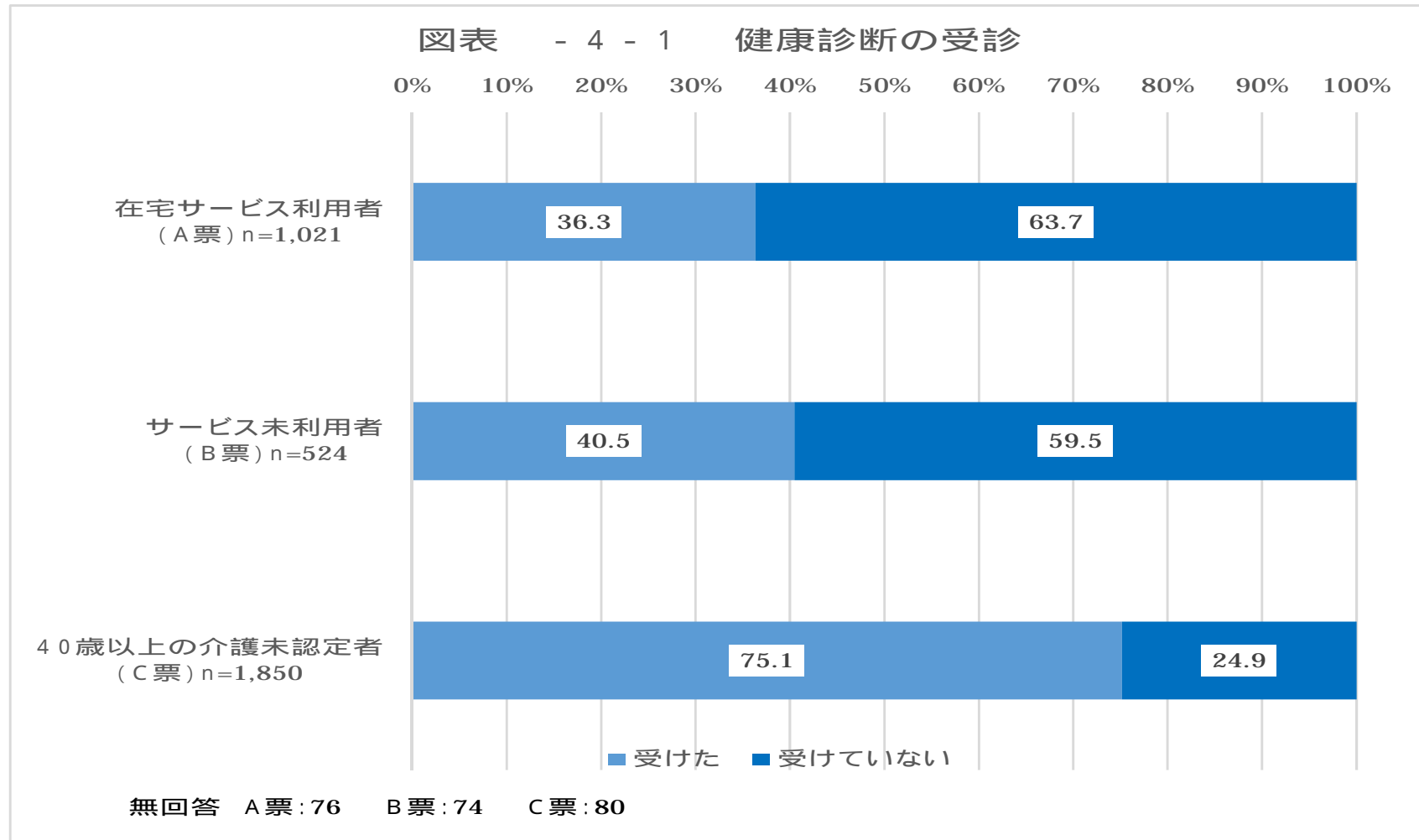
5.調査結果(3-5) 住まいと在宅生活(A票・B票)

世帯構成 と 施設入所の緊急度 のクロス表

			サービス利用者(A票) 施設入所の緊急度			サービス未利用者(B票) 施設入所の緊急度		
			すぐに入所 したい	気にいった 施設等が空 いたら入所 したい	当分入所は 急がない	すぐに入所 したい	気にいった 施設等が空 いたら入所 したい	当分入所は 急がない
世帯構成	一人暮らし	度数	2	9	1	5	4	3
		和の %	16.7%	75.0%	8.3%	41.7%	33.3%	25.0%
	二人以上(全員65歳 以上)	度数	3	3	6	4	5	2
		和の %	25.0%	25.0%	50.0%	36.4%	45.5%	18.2%
	二人以上(65歳以上 と64歳以下)	度数	11	13	9	15	7	5
		和の %	33.3%	39.4%	27.3%	55.6%	25.9%	18.5%
	二人以上(全員64歳 以下)	度数	5	11	0	3	5	0
		和の %	31.3%	68.8%	0.0%	37.5%	62.5%	0.0%
合計		度数	21	36	16	27	21	10
		和の %	28.8%	49.3%	21.9%	46.6%	36.2%	17.2%

【サービス未利用者】は、【サービス利用者】に比べ、施設入所の緊急度が高い。特に「一人暮らし」と「二人以上(65歳以上と64歳以下)」の緊急度が高い。

5.調査結果(4-1) 医療



【在宅サービス利用者】と【サービス未利用者】は、健康診断を受けた者は低い。

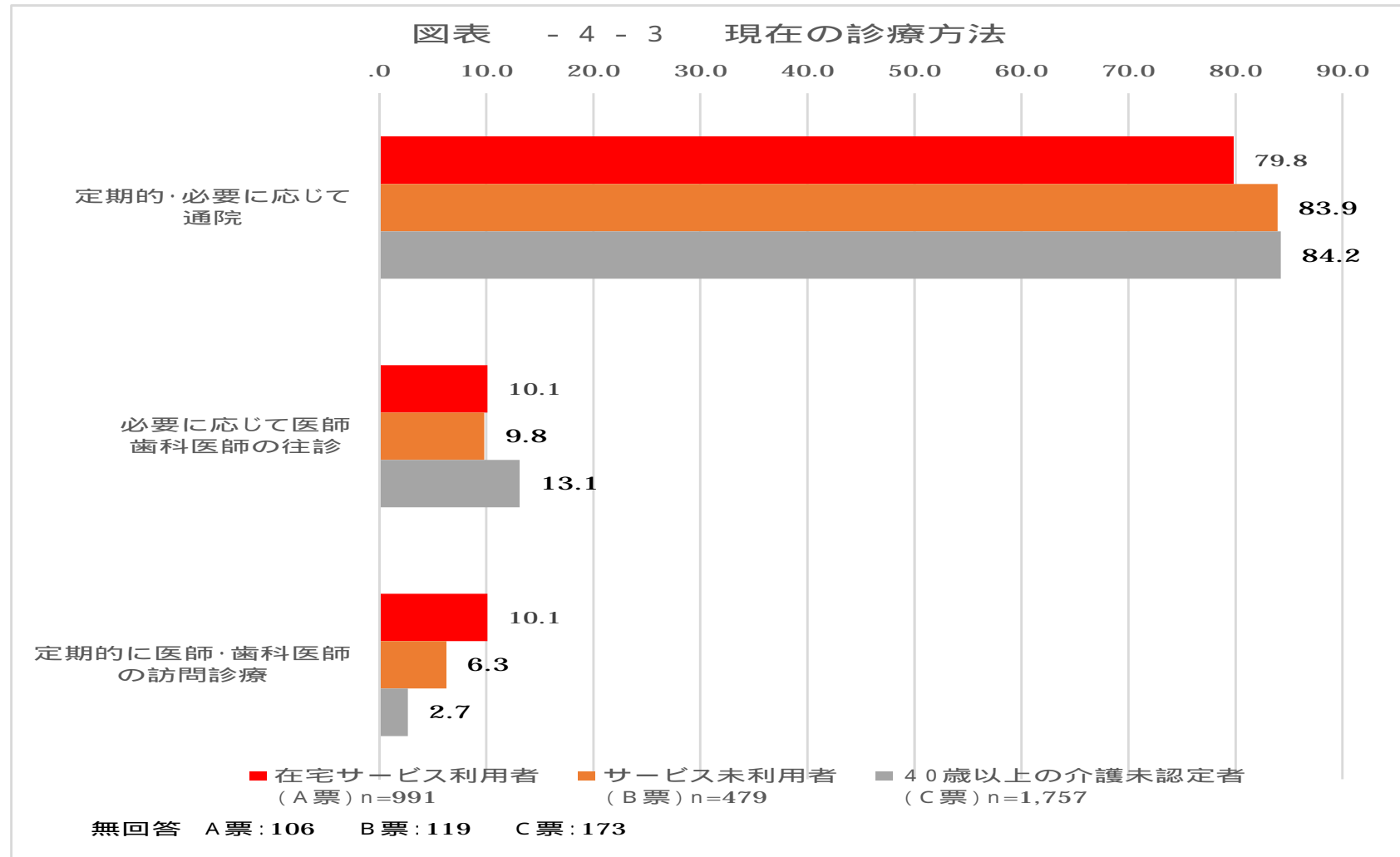
5.調査結果(4-2) 医療

要介護度 と 昨年度健康診断を受けた のクロス表

			サービス利用者(A票)		サービス未利用者(B票)	
			受けた	受けていない	受けた	受けていない
要介護度	要支援1	度数	59	46	62	55
		和の %	56.2%	43.8%	53.0%	47.0%
	要支援2	度数	66	89	32	40
		和の %	42.6%	57.4%	44.4%	55.6%
	要介護1	度数	65	107	23	53
		和の %	37.8%	62.2%	30.3%	69.7%
	要介護2	度数	76	149	22	41
		和の %	33.8%	66.2%	34.9%	65.1%
	要介護3	度数	41	90	11	24
		和の %	31.3%	68.7%	31.4%	68.6%
	要介護4	度数	26	72	15	28
		和の %	26.5%	73.5%	34.9%	65.1%
	要介護5	度数	15	66	11	33
		和の %	18.5%	81.5%	25.0%	75.0%
合計		度数	348	619	176	274
		和の %	36.0%	64.0%	39.1%	60.9%

「要介護度」による【サービス利用者】と【サービス未利用者】の健康診断状況は、差異は見られない。
「要介護度」が上がると「受診率」が下がる傾向にある。

5.調査結果(4-3) 医療



「定期的・必要に応じて通院」が約80%以上である。

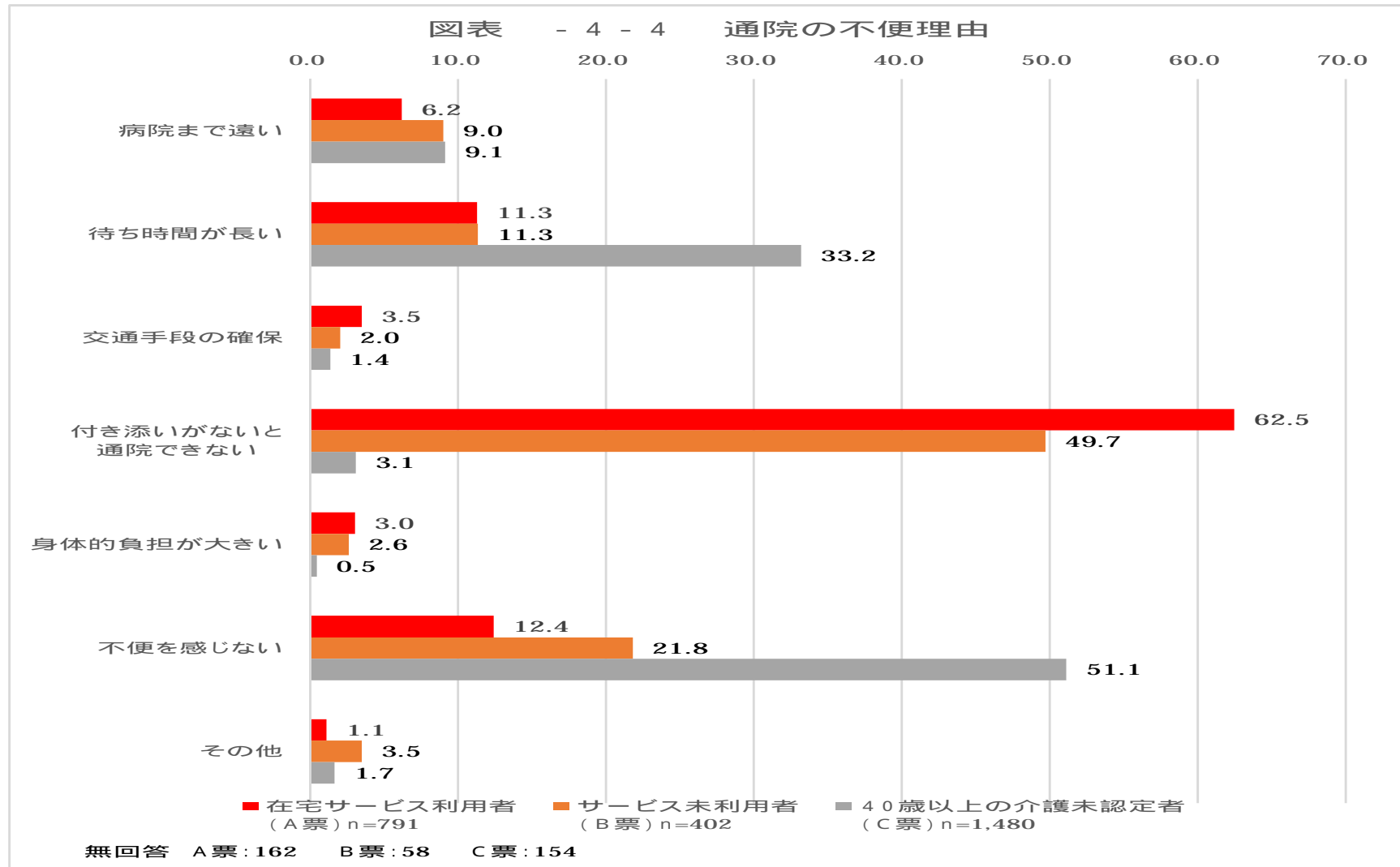
5.調査結果(4-4) 医療

図表 - A - 4 - 7 要介護度 と 医師や歯科医師の受診 のクロス表

			問 1 2 医師や歯科医師の受診			合計
			定期的・必要 に応じて通院	必要に応じて 医師・歯科医 師の往診	定期的に医 師・歯科医 師の訪問診療	
要介護度	要支援 1	度数	98	5	2	105
		和の %	93.3%	4.8%	1.9%	100.0%
	要支援 2	度数	129	12	9	150
		和の %	86.0%	8.0%	6.0%	100.0%
	要介護 1	度数	152	10	6	168
		和の %	90.5%	6.0%	3.6%	100.0%
	要介護 2	度数	181	21	16	218
		和の %	83.0%	9.6%	7.3%	100.0%
	要介護 3	度数	94	15	15	124
		和の %	75.8%	12.1%	12.1%	100.0%
	要介護 4	度数	62	16	19	97
		和の %	63.9%	16.5%	19.6%	100.0%
	要介護 5	度数	39	12	29	80
		和の %	48.8%	15.0%	36.3%	100.0%
合計		度数	755	91	96	942
		和の %	80.1%	9.7%	10.2%	100.0%

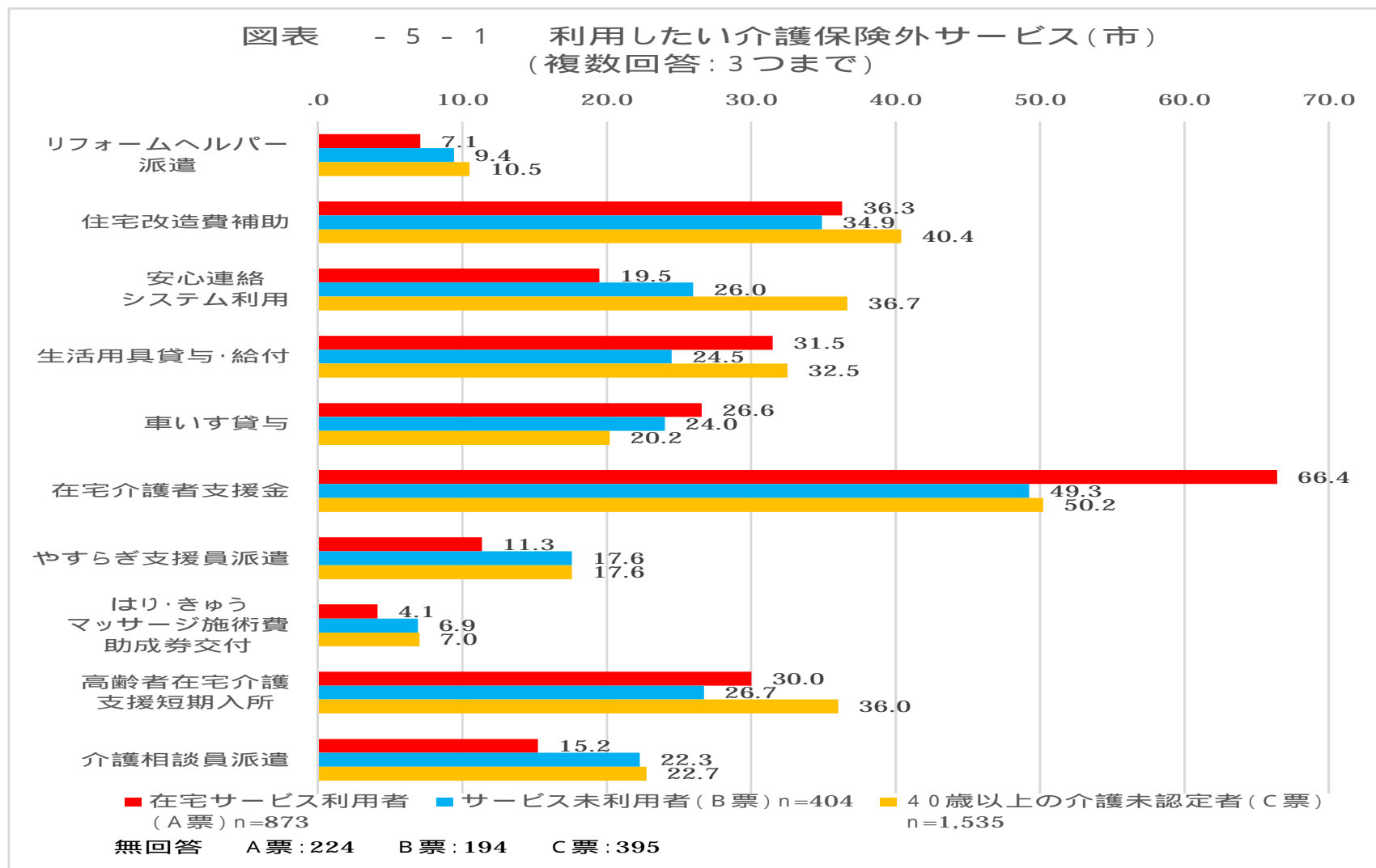
【サービス利用者】における要介護度別の受診状況を見ると、要介護度が上がると「定期的・必要に応じて通院」が減少し、「定期的に医師・歯科医師の訪問診療」の割合が増えている。

5.調査結果(4-5) 医療



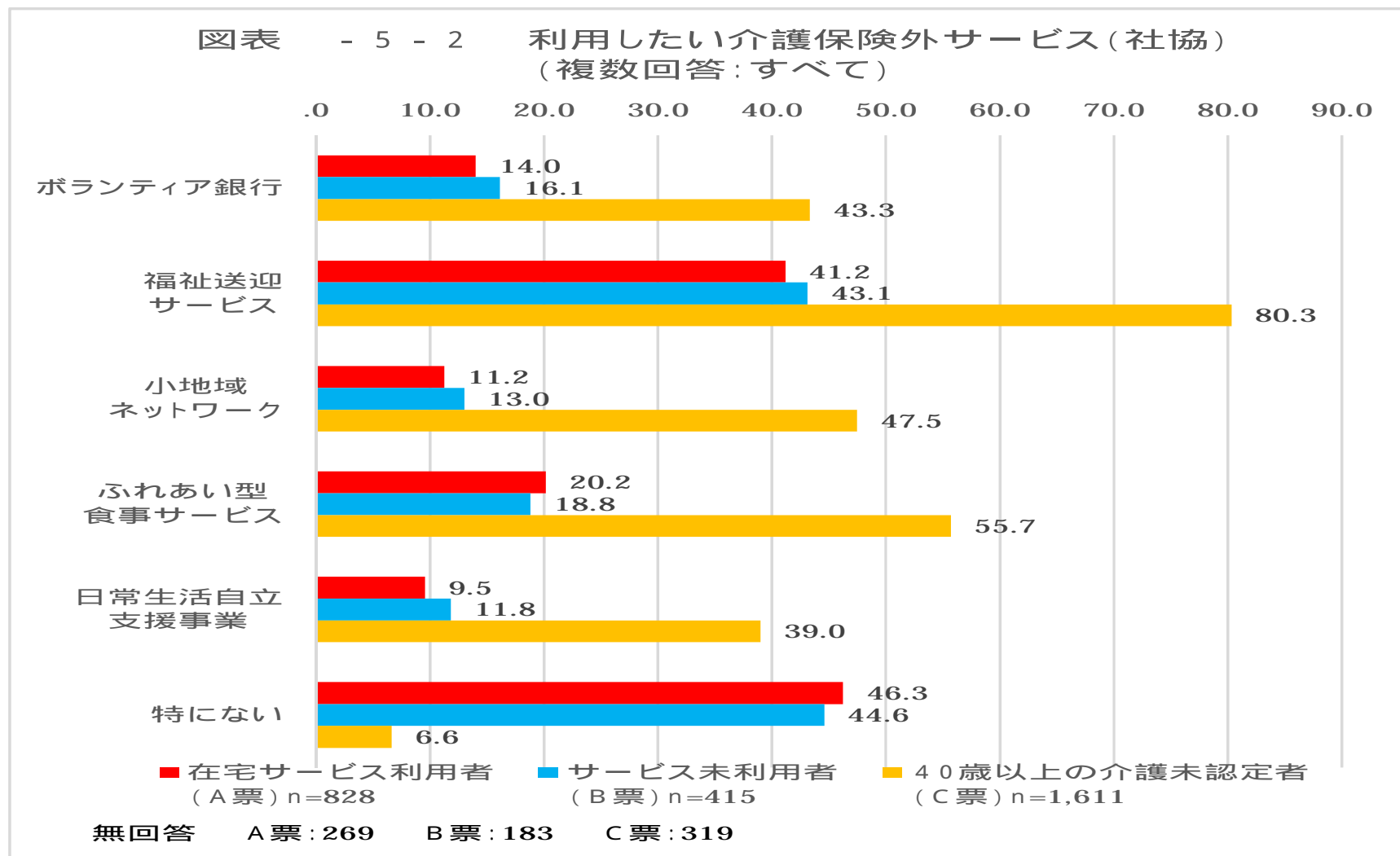
【在宅サービス利用者】【サービス未利用者】は、「付き添いがないと通院できない」の割合が高い。

5.調査結果(5-1) 介護保険外サービス



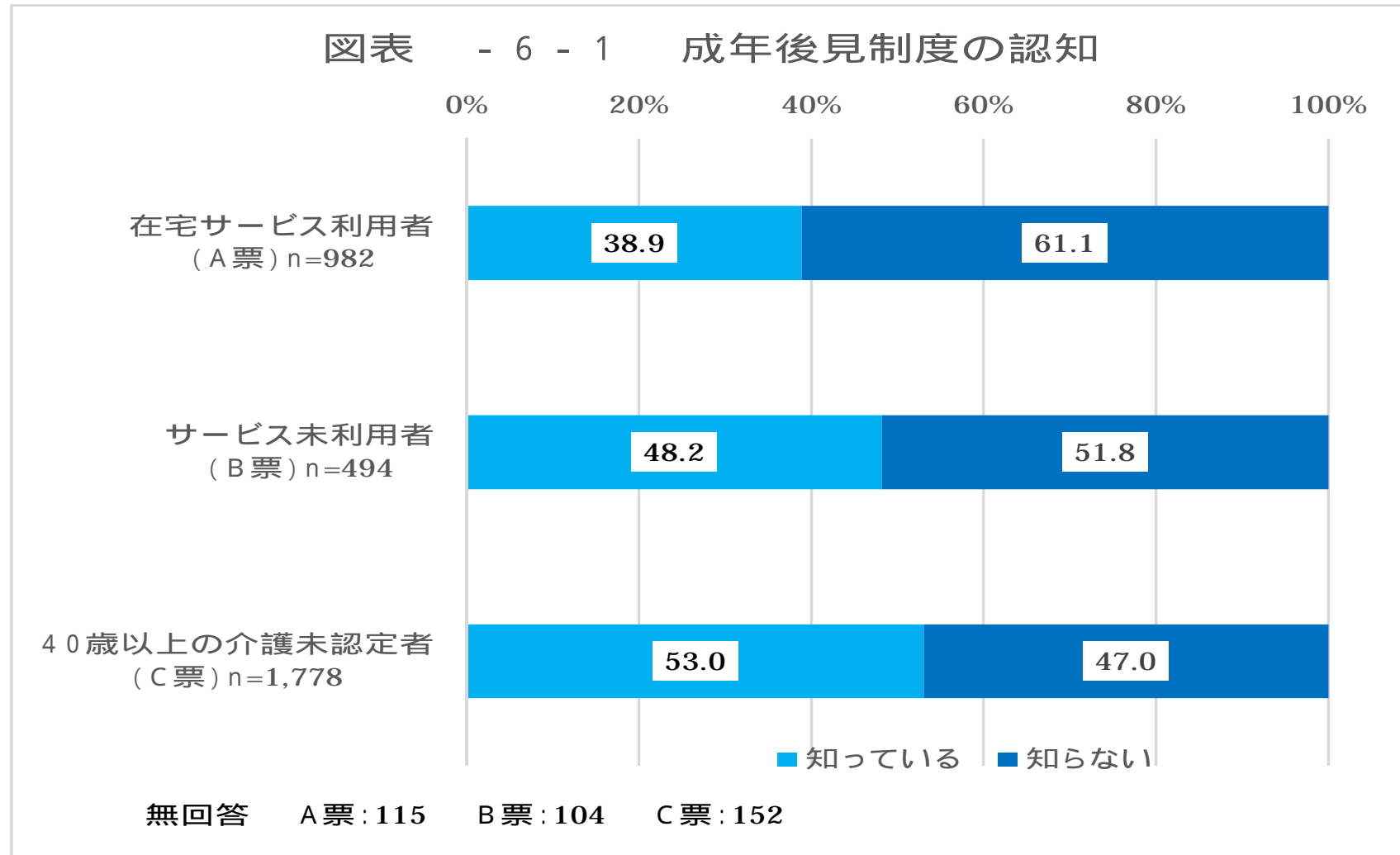
「在宅介護者支援金」「住宅改造費補助」が高く、特に【在宅サービス利用者】の「在宅介護者支援金」の割合が高い。

5.調査結果(5-2) 介護保険外サービス



「福祉送迎サービス」「特にない」が高く、特に【40歳以上の介護保険未認定者】はすべてのサービスについて選択率が高い。

5.調査結果(6-1) 成年後見制度



【在宅サービス利用者】と【サービス未利用者】は、認知度が50.0%未満。

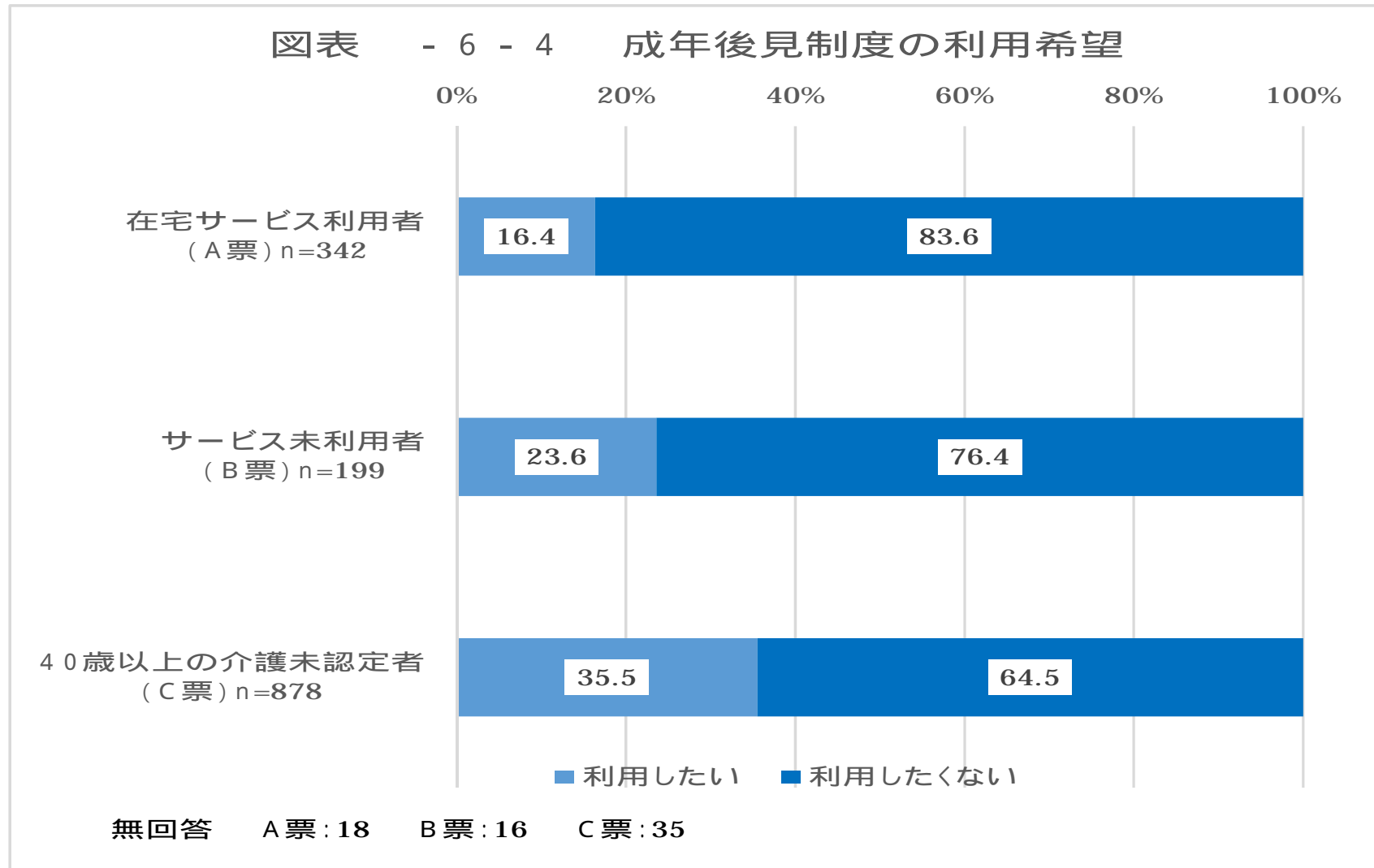
5.調査結果(6-2) 成年後見制度

要介護度 と 成年後見制度利用 のクロス表

			サービス利用者(A票)		サービス未利用者(B票)	
			利用している	利用していない	利用している	利用していない
要介護度	要支援1	度数 和の %	1 2.8%	35 97.2%	1 1.8%	54 98.2%
	要支援2	度数 和の %	0 0.0%	53 100.0%	0 0.0%	27 100.0%
要介護1	要介護1	度数 和の %	1 1.5%	64 98.5%	1 3.3%	29 96.7%
	要介護2	度数 和の %	3 3.9%	74 96.1%	1 3.2%	30 96.8%
要介護3	要介護3	度数 和の %	3 6.1%	46 93.9%	2 13.3%	13 86.7%
	要介護4	度数 和の %	1 2.3%	42 97.7%	3 15.0%	17 85.0%
要介護5	要介護5	度数 和の %	1 2.7%	36 97.3%	5 20.0%	20 80.0%
	合計	度数 和の %	10 2.8%	350 97.2%	13 6.4%	190 93.6%

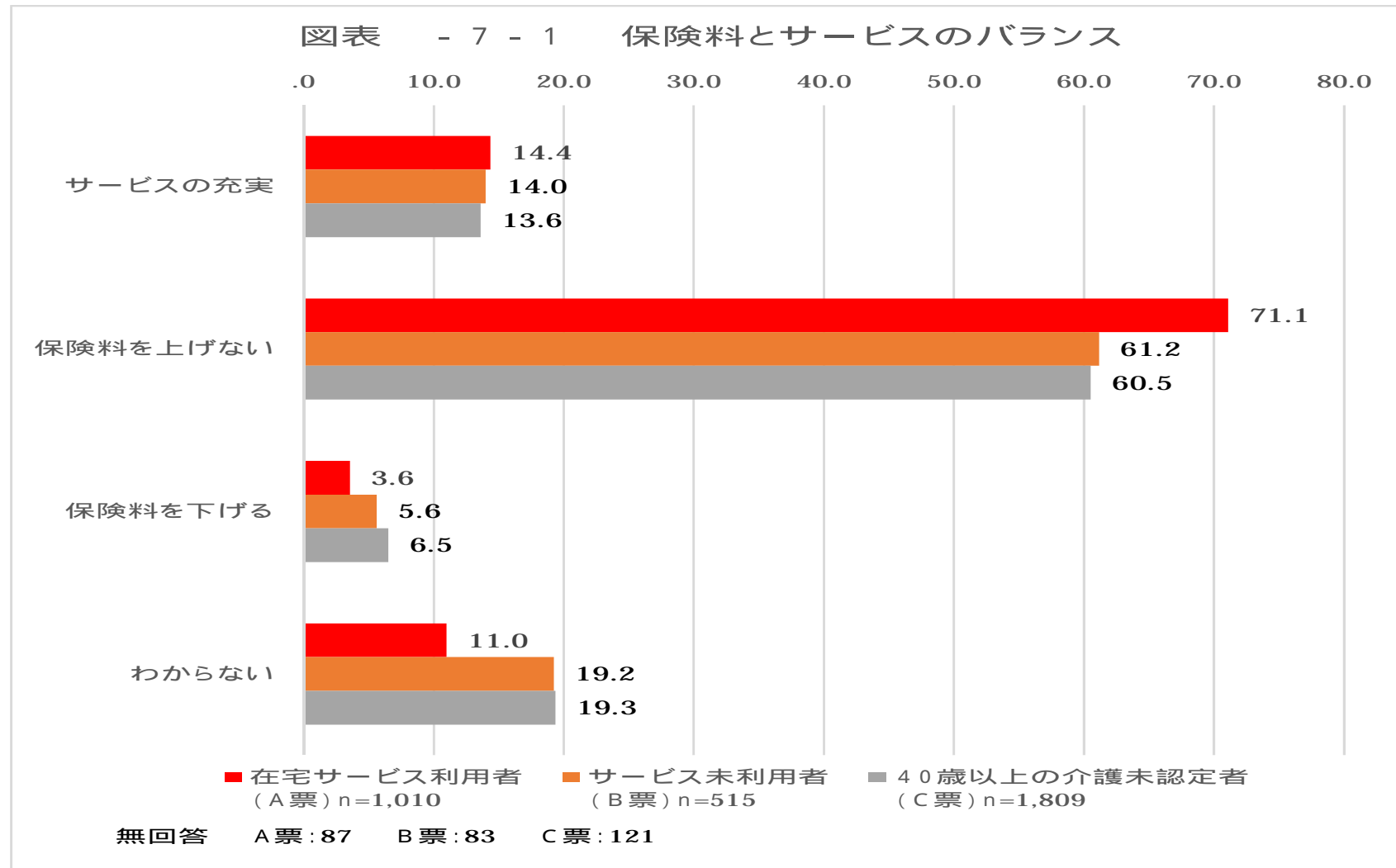
成年後見制度利用は、「利用している」割合で見ると、【サービス利用者】が「要介護3」(6.1%)、【サービス未利用者】が「要介護5」(20.0%)が高い。

5.調査結果(6-3) 成年後見制度



「利用したくない」の割合がいずれも高い。しかし、「利用したい」の割合は、【在宅サービス利用者】と【サービス未利用者】に比べて【40歳以上の介護保険未認定者】が高い。

5.調査結果(7-1) 介護保険制度・高齢者保健福祉施策



60%以上の者が「サービスは現状のままでよいので、保険料を上げない」を望んでいる。

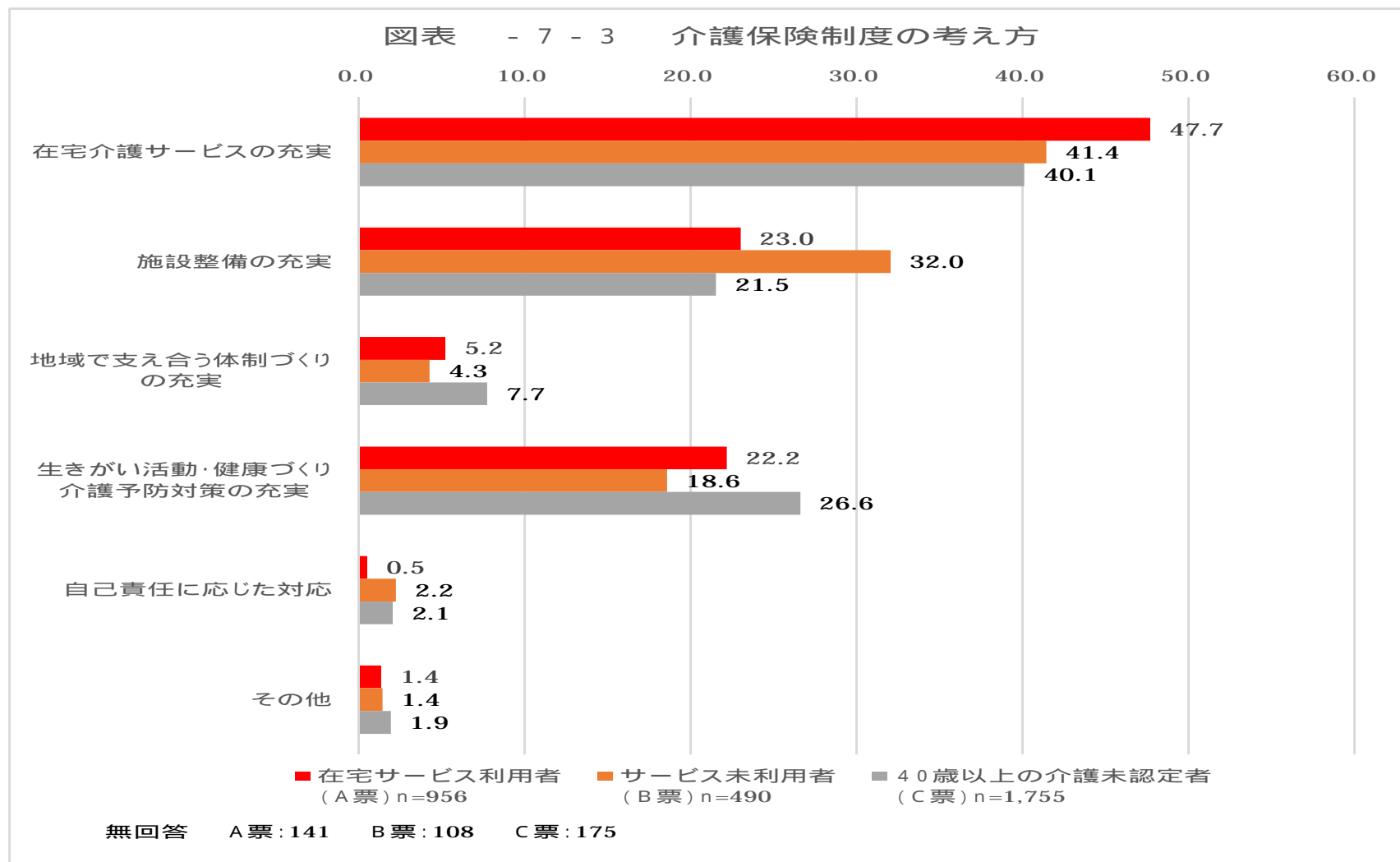
5.調査結果(7-2) 介護保険制度・高齢者保健福祉施策

要介護度 と サービス水準と保険料 のクロス表

			サービス利用者(A票)				サービス未利用者(B票)			
			サービスの充実	保険料を上げない	保険料を下げる	わからない	サービスの充実	保険料を上げない	保険料を下げる	わからない
要介護度	要支援1	度数	19	64	5	15	16	67	5	22
		和の%	18.4%	62.1%	4.9%	14.6%	14.5%	60.9%	4.5%	20.0%
	要支援2	度数	19	111	2	14	5	45	5	20
		和の%	13.0%	76.0%	1.4%	9.6%	6.7%	60.0%	6.7%	26.7%
	要介護1	度数	25	115	6	21	6	49	1	20
		和の%	15.0%	68.9%	3.6%	12.6%	7.9%	64.5%	1.3%	26.3%
	要介護2	度数	36	165	8	16	8	42	4	10
		和の%	16.0%	73.3%	3.6%	7.1%	12.5%	65.6%	6.3%	15.6%
	要介護3	度数	13	98	5	19	7	22	3	3
		和の%	9.6%	72.6%	3.7%	14.1%	20.0%	62.9%	8.6%	8.6%
	要介護4	度数	16	65	7	10	8	22	1	10
		和の%	16.3%	66.3%	7.1%	10.2%	19.5%	53.7%	2.4%	24.4%
	要介護5	度数	7	63	2	11	7	27	4	5
		和の%	8.4%	75.9%	2.4%	13.3%	16.3%	62.8%	9.3%	11.6%
合計		度数	135	681	35	106	57	274	23	90
		和の%	14.1%	71.2%	3.7%	11.1%	12.8%	61.7%	5.2%	20.3%

【サービス利用者】では軽度者ほど、【サービス未利用者】では、中重度者ほど、「サービスの充実」を望む傾向がある。

5.調査結果(7-3) 介護保険制度・高齢者保健福祉施策



「在宅介護サービスの充実」は、すべてで高く、「施設整備の充実」や「生きがい活動・健康づくり・介護予防対策の充実」も高い。しかし、「地域で支え合う体制づくりの充実」や「自己責任に応じた対応」は低い。

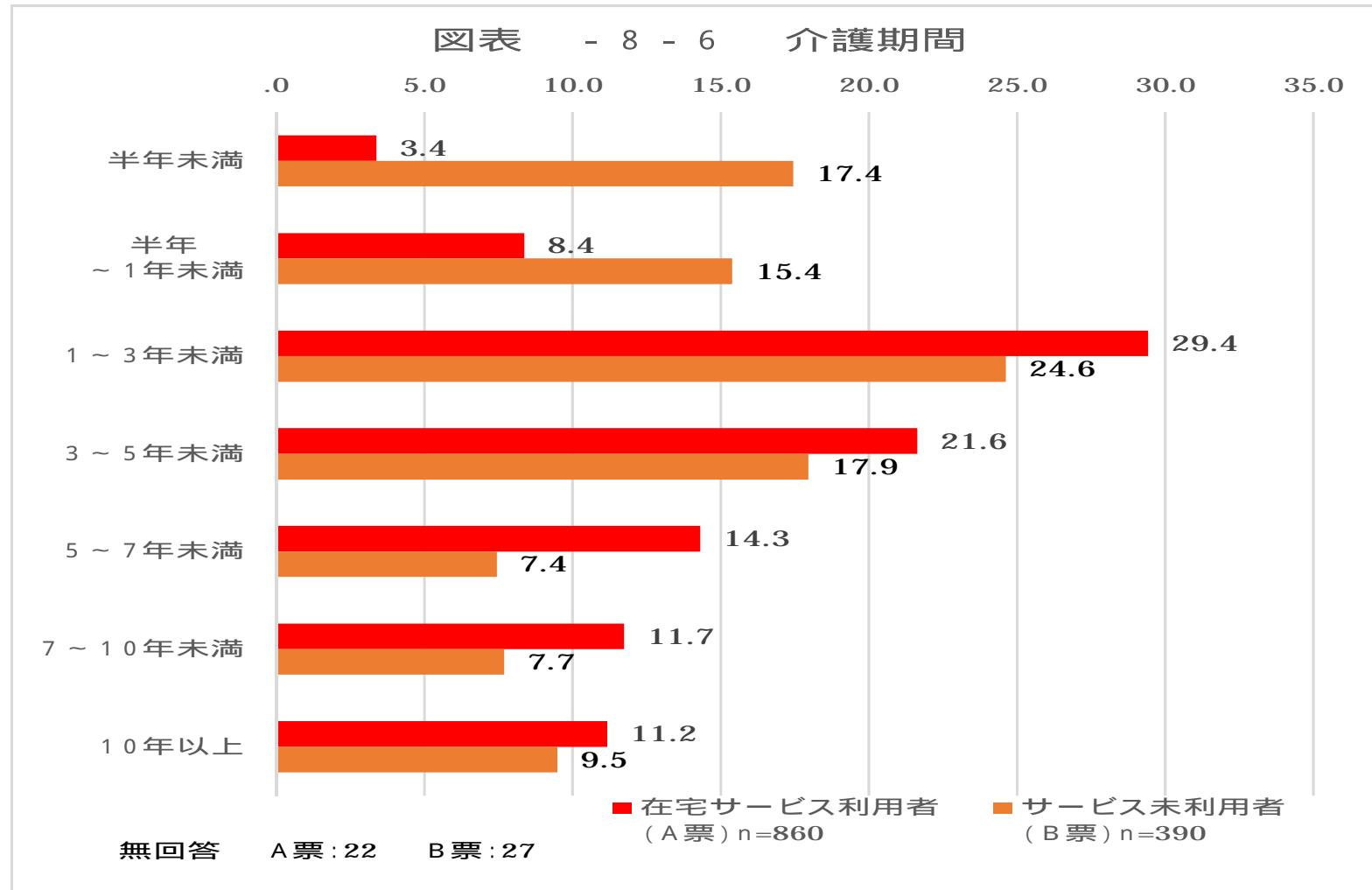
5.調査結果(7-4) 介護保険制度・高齢者保健福祉施策

要介護度 と 介護保険制度や高齢者保健福祉施策の考え のクロス表

			サービス利用者 (A票)					サービス未利用者 (B票)						
			在宅介護サービスの充実	施設整備の充実	地域で支え合う体制づくりの充実	生きがい活動・健康づくり・介護予防対策の充実	自己責任に応じた対応	その他	在宅介護サービスの充実	施設整備の充実	地域で支え合う体制づくりの充実	生きがい活動・健康づくり・介護予防対策の充実	自己責任に応じた対応	その他
要介護度	要支援1	度数	51	12	5	25	0	3	46	27	5	30	2	2
		和の%	53.1%	12.5%	5.2%	26.0%	0.0%	3.1%	41.1%	24.1%	4.5%	26.8%	1.8%	1.8%
	要支援2	度数	57	31	4	40	2	1	36	10	3	16	3	0
		和の%	42.2%	23.0%	3.0%	29.6%	1.5%	0.7%	52.9%	14.7%	4.4%	23.5%	4.4%	0.0%
	要介護1	度数	73	41	7	38	0	2	34	24	1	12	0	2
		和の%	45.3%	25.5%	4.3%	23.6%	0.0%	1.2%	46.6%	32.9%	1.4%	16.4%	0.0%	2.7%
	要介護2	度数	99	54	18	34	2	0	26	21	4	8	3	1
		和の%	47.8%	26.1%	8.7%	16.4%	1.0%	0.0%	41.3%	33.3%	6.3%	12.7%	4.8%	1.6%
	要介護3	度数	62	31	6	26	0	5	10	17	3	4	0	0
		和の%	47.7%	23.8%	4.6%	20.0%	0.0%	3.8%	29.4%	50.0%	8.8%	11.8%	0.0%	0.0%
	要介護4	度数	45	21	6	20	0	0	12	16	2	3	2	1
		和の%	48.9%	22.8%	6.5%	21.7%	0.0%	0.0%	33.3%	44.4%	5.6%	8.3%	5.6%	2.8%
	要介護5	度数	42	22	3	15	0	1	11	23	2	4	0	0
		和の%	50.6%	26.5%	3.6%	18.1%	0.0%	1.2%	27.5%	57.5%	5.0%	10.0%	0.0%	0.0%
合計		度数	429	212	49	198	4	12	175	138	20	77	10	6
		和の%	47.5%	23.5%	5.4%	21.9%	0.4%	1.3%	41.1%	32.4%	4.7%	18.1%	2.3%	1.4%

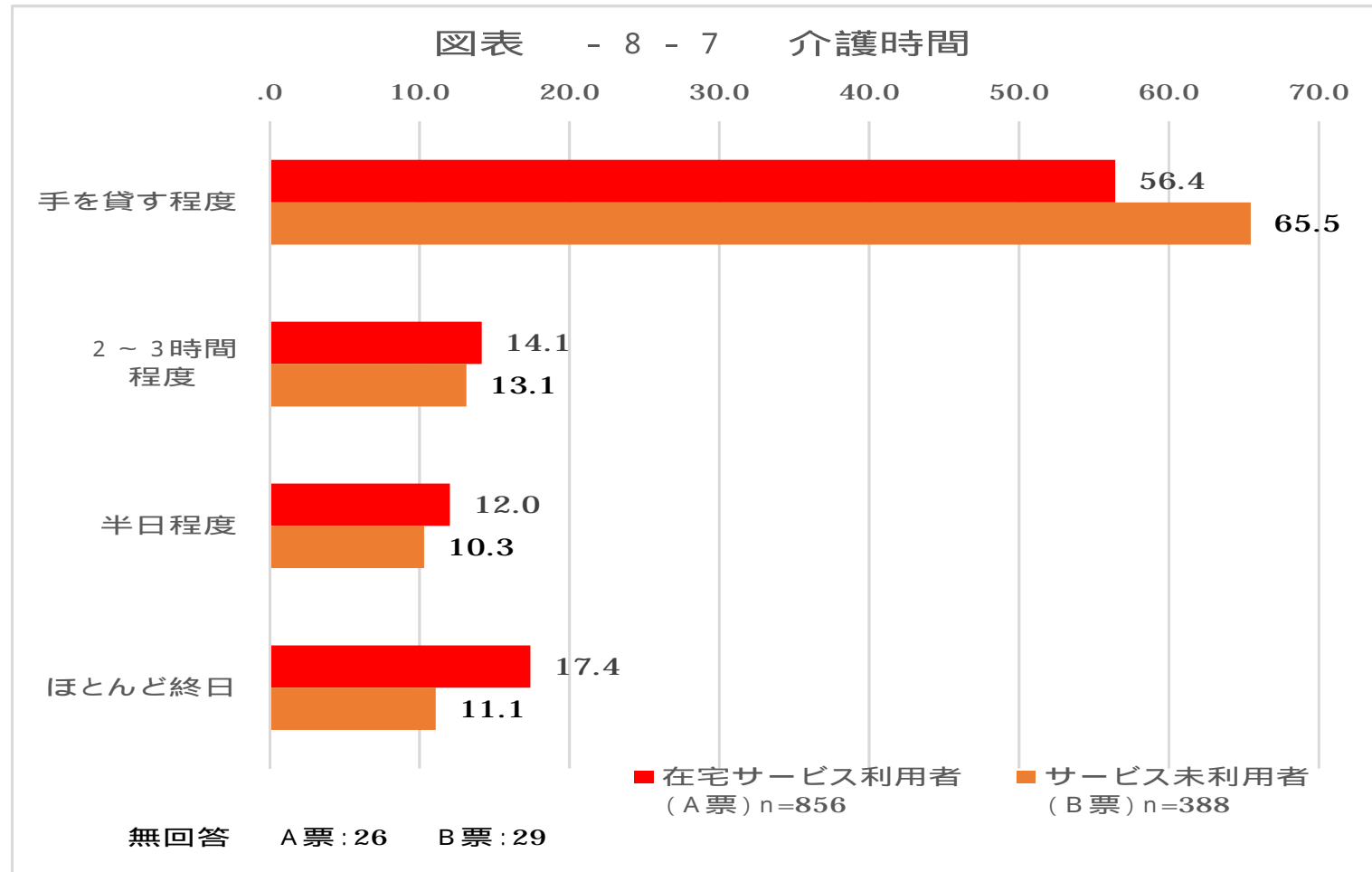
【サービス利用者】のうち要介護3以上では、「在宅介護サービスの充実」が高く、【サービス未利用者】のうち要介護3以上では、「施設整備の充実」が高い。

5.調査結果(8-1) 介護負担



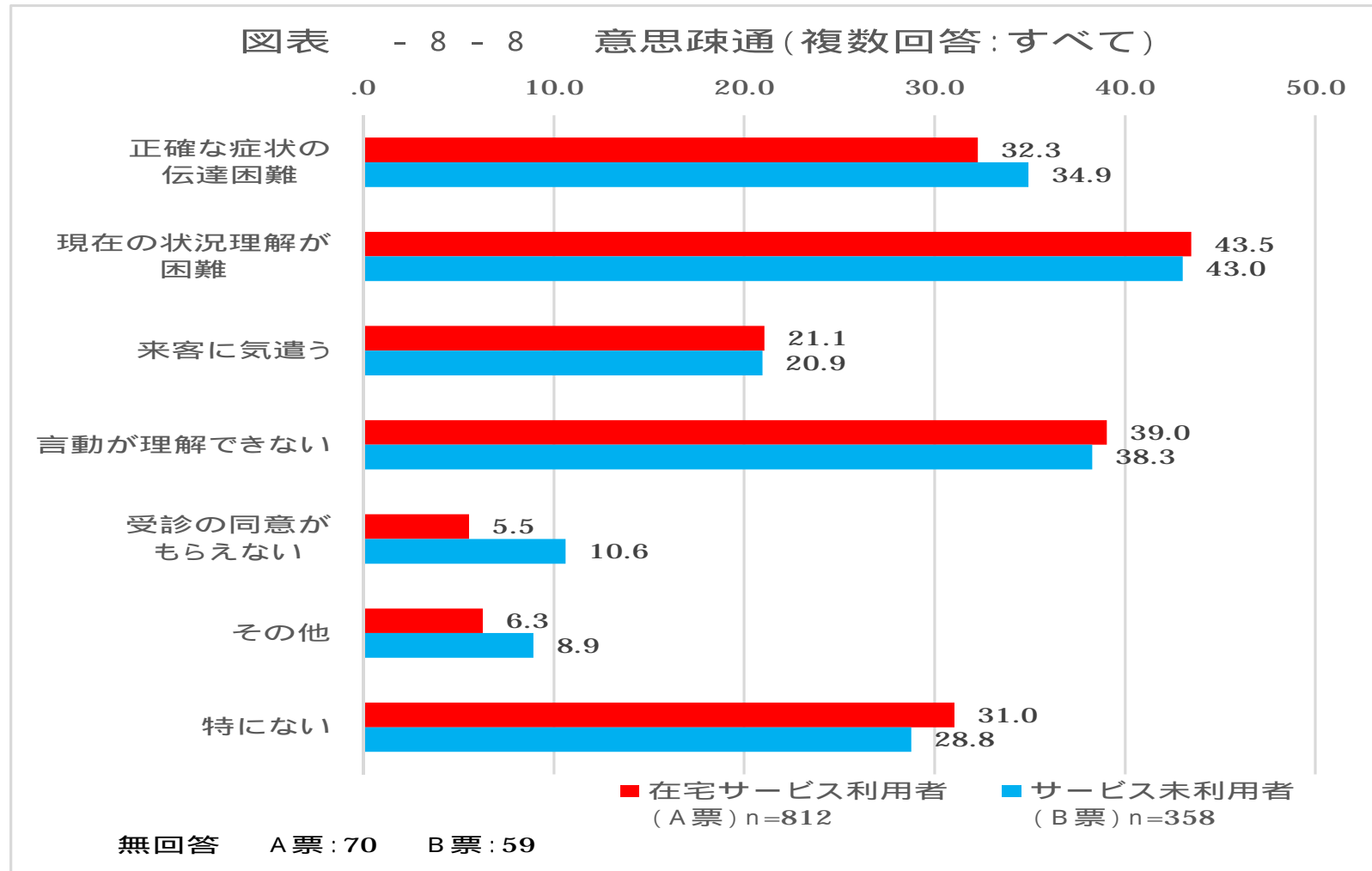
「1～3年未満」「3～5年未満」が高い。

5.調査結果(8-2) 介護負担



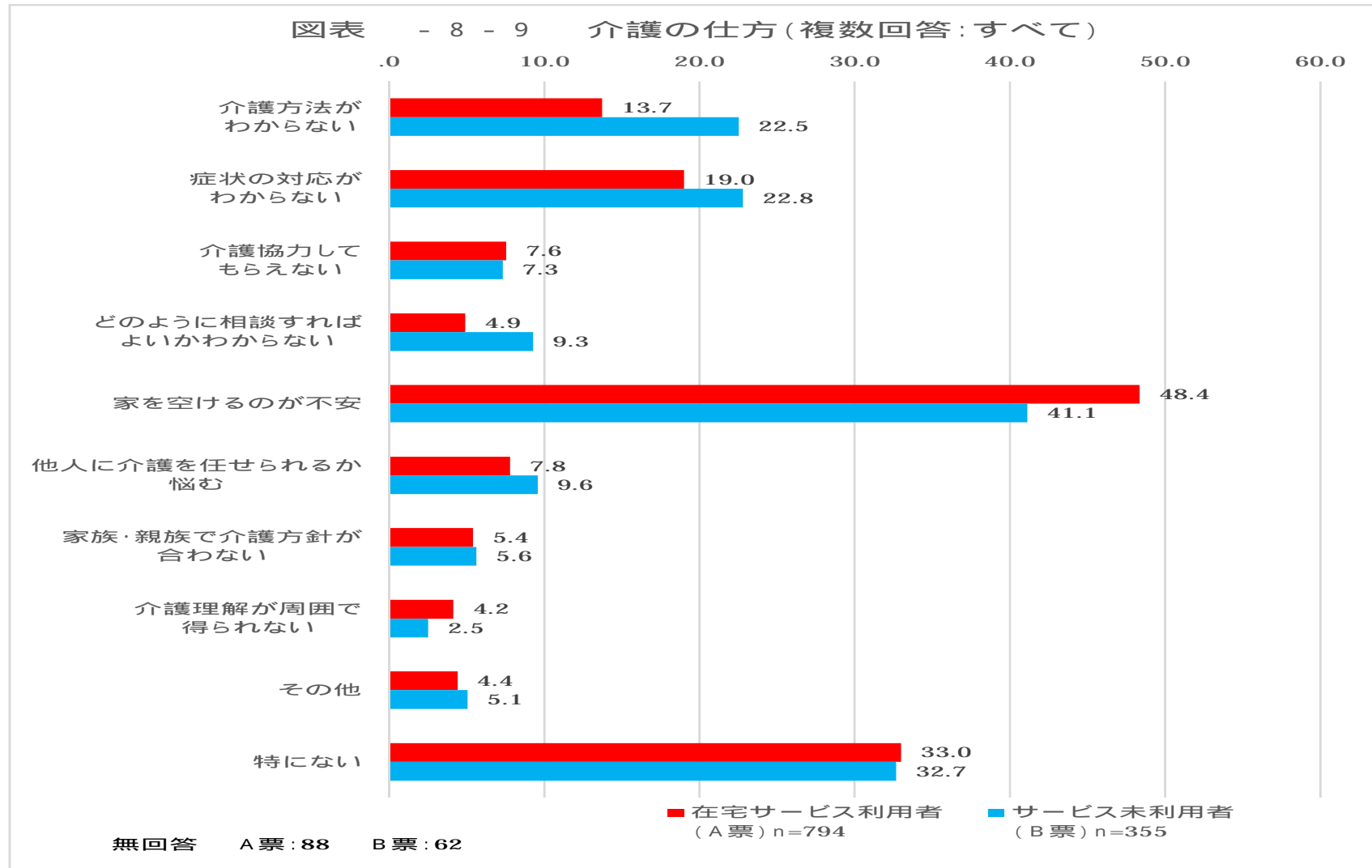
「手を貸す程度」の割合が、56%以上と高い。

5.調査結果(8-3) 介護負担



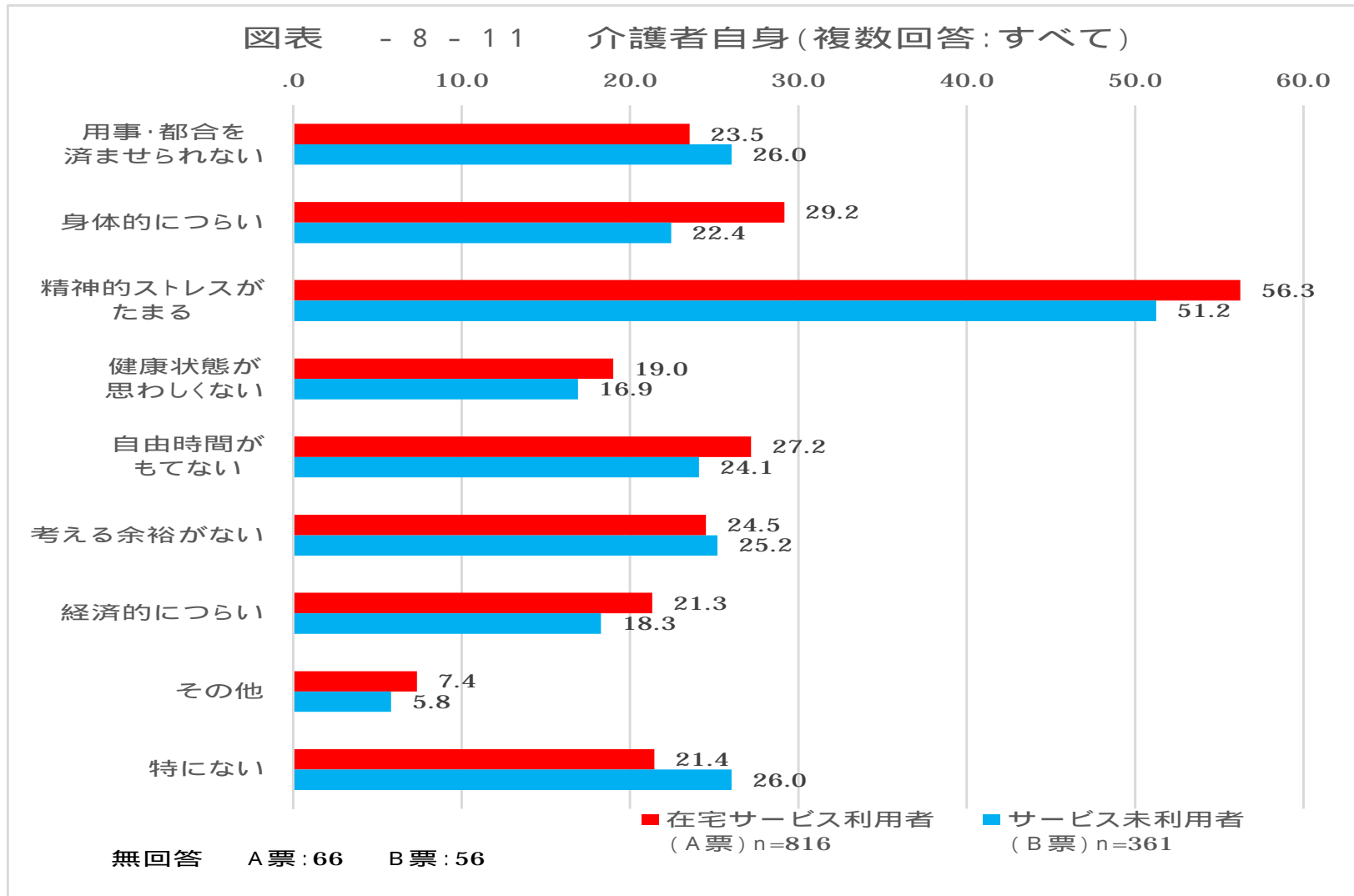
「現在の状況理解が困難」「言動が理解できない」「正確な症状の伝達困難」が高い。

5.調査結果(8-4) 介護負担



「家を空けるのが不安」「特にない」「症状の対応がわからない」「介護方法がわからない」が高い。

5.調査結果(8-5) 介護負担



「精神的ストレスがたまる」が高い。

5.調査結果(8-6) 介護負担

要介護度 と 介護者自身 のクロス表

		サービス利用者 (A票)									サービス未利用者 (B票)								
		用事・都合を済ませられない	身体的につらい	精神的ストレスがたまる	健康状態が思わしくない	自由時間がもてない	考える余裕がない	経済的につらい	その他	特にない	用事・都合を済ませられない	身体的につらい	精神的ストレスがたまる	健康状態が思わしくない	自由時間がもてない	考える余裕がない	経済的につらい	その他	特にない
要介護度	要支援1	9	13	25	4	8	10	11	1	24	15	13	29	5	13	16	11	5	25
	和の%	8.6%	12.4%	23.8%	3.8%	7.6%	9.5%	10.5%	1.0%	22.9%	11.4%	9.8%	22.0%	3.8%	9.8%	12.1%	8.3%	3.8%	18.9%
	要支援2	8	14	32	6	11	15	12	4	41	6	6	13	4	6	9	6	3	15
	和の%	5.6%	9.8%	22.4%	4.2%	7.7%	10.5%	8.4%	2.8%	28.7%	8.8%	8.8%	19.1%	5.9%	8.8%	13.2%	8.8%	4.4%	22.1%
要介護1	要介護1	25	30	81	14	37	37	28	14	29	14	11	35	8	15	9	6	2	16
	和の%	8.5%	10.2%	27.5%	4.7%	12.5%	12.5%	9.5%	4.7%	9.8%	12.1%	9.5%	30.2%	6.9%	12.9%	7.8%	5.2%	1.7%	13.8%
要介護2	要介護2	45	50	121	39	48	46	34	14	30	18	17	35	17	22	17	12	1	16
	和の%	10.5%	11.7%	28.3%	9.1%	11.2%	10.8%	8.0%	3.3%	7.0%	11.6%	11.0%	22.6%	11.0%	14.2%	11.0%	7.7%	0.6%	10.3%
要介護3	要介護3	36	45	84	32	38	33	35	11	18	7	7	19	7	9	10	5	3	3
	和の%	10.8%	13.6%	25.3%	9.6%	11.4%	9.9%	10.5%	3.3%	5.4%	10.0%	10.0%	27.1%	10.0%	12.9%	14.3%	7.1%	4.3%	4.3%
要介護4	要介護4	35	37	53	27	38	25	28	9	13	14	11	20	9	9	9	12	1	7
	和の%	13.2%	14.0%	20.0%	10.2%	14.3%	9.4%	10.6%	3.4%	4.9%	15.2%	12.0%	21.7%	9.8%	9.8%	9.8%	13.0%	1.1%	7.6%
要介護5	要介護5	28	37	51	30	36	25	18	5	11	12	13	15	6	8	10	4	5	4
	和の%	11.6%	15.4%	21.2%	12.4%	14.9%	10.4%	7.5%	2.1%	4.6%	15.6%	16.9%	19.5%	7.8%	10.4%	13.0%	5.2%	6.5%	5.2%
合計	合計	186	226	447	152	216	191	166	58	166	86	78	166	56	82	80	56	20	86
	和の%	10.3%	12.5%	24.7%	8.4%	11.9%	10.6%	9.2%	3.2%	9.2%	12.1%	11.0%	23.4%	7.9%	11.5%	11.3%	7.9%	2.8%	12.1%

「精神的ストレスがたまる」をサービスの利用有無及び要介護度で見ると、ともに軽中度者の割合が高い。